

# 令和7年中の 事業用自動車等の交通事故の概況

しっかり点呼で  
暗然を安全に変えよう！



令和8年8月



近畿運輸局

# 目 次

|       |   |
|-------|---|
| 用語の意味 | 1 |
|-------|---|

## 【Ⅰ】交通事故の概況

|                         |   |
|-------------------------|---|
| 1. 全国の交通事故件数及び死傷者数      | 3 |
| 2. 全国の交通事故件数及び死傷者数(月別)  | 4 |
| 3. 飲酒別交通事故件数及び死亡事故件数の推移 | 5 |
| 4. 近畿運輸局管内の交通事故件数及び死傷者数 | 6 |

## 【Ⅱ】近畿運輸局管内の事業用自動車の事故概況

|                                  |    |
|----------------------------------|----|
| 1. 自動車事故報告書届出件数の推移               | 9  |
| 2. 各府県別自動車事故報告書届出件数              | 10 |
| 3. 業態別自動車事故報告書届出件数               | 11 |
| 4. 事故100件あたりの死傷者数(車両故障を除く)       | 12 |
| 5. 事故の種類別件数及び死者数                 | 13 |
| 6. 事故の種類別件数の推移                   | 14 |
| 7. 高速自動車国道・自動車専用道路における事故件数及び死傷者数 | 17 |
| 8. 月別・曜日別・時間別事故件数                | 18 |
| 9. 運転者の状態別事故件数(乗務員に起因する事故)       | 19 |
| 10. 事故発生地点の道路状況別事故件数             | 21 |
| 11. 危険認知時の速度別事故件数(車両故障を除く)       | 22 |
| 12. 車両故障に係る事故件数                  | 23 |
| 13. 死傷・衝突事故の内訳                   | 23 |
| 14. バスの車内事故件数                    | 24 |
| 15. まとめ                          | 25 |

## 用語の意味

1. 本冊子内「【Ⅱ】近畿運輸局管内の事業用自動車の事故概況」での「事故」とは、自動車事故報告規則第2条に規定する「事故」をいう。
2. 「事故」とは、次のいずれかに該当する自動車の事故をいう。
  - (1) 自動車が転覆し、転落し、火災(積載物品の火災を含む。以下同じ。)を起こし、又は鉄道車両(軌道車両を含む。以下同じ。)と衝突し、若しくは接触したもの
  - (2) 10台以上の自動車の衝突又は接触を生じたもの
  - (3) 死者又は重傷者を生じたもの
  - (4) 10人以上の負傷者を生じたもの
  - (5) 自動車に積載された危険物等の全部若しくは一部が飛散し、又は漏えいしたもの
  - (6) 自動車に積載されたコンテナが落下したもの
  - (7) 操縦装置又は乗降口の扉を開閉する操作装置の不適切な操作により、旅客に傷害が生じたもの
  - (8) 酒気帯び運転、無免許運転、大型自動車等無資格運転又は麻薬等運転を伴うもの
  - (9) 運転者の疾病により、事業用自動車の運転を継続することができなくなったもの
  - (10) 救護義務違反があったもの
  - (11) 自動車の装置の故障により、自動車が運行できなくなったもの
  - (12) 車輪の脱落、被牽引自動車の分離を生じたもの(故障によるものに限る。)
  - (13) 橋脚、架線その他の鉄道施設を損傷し、3時間以上本線において鉄道車両の運転を休止させたもの
  - (14) 高速自動車国道又は自動車専用道路において、3時間以上自動車の通行を禁止させたもの
  - (15) 自動車事故の発生の防止を図るために国土交通大臣が特に必要と認めて報告を指示したもの
3. 事故の種類の変換は次のとおりとする。

「 転 覆 」 当該自動車道路上において路面と35度以上傾斜したとき

「 転 落 」 当該自動車道路外に転落した場合で、その落差が0.5メートル以上のとき

「 路外逸脱 」 当該自動車の車輪が道路(車道と歩道の区分がある場合は、車道)外に逸脱した場合で、「転落」以外のとき

「 火 災 」 当該自動車又は積載物品に火災が生じたとき

「 踏 切 」 当該自動車が踏切において、鉄道車両と衝突し、又は接触したとき

「 衝 突 」 当該自動車が鉄道車両、トロリーバス、自動車、原動機付自転車、荷牛馬車、家屋その他の物件に衝突し、又は接触したとき

「 死 傷 」 死傷者を生じたとき(「車内」に該当する場合を除く。)

「 危険物等 」 自動車に積載された危険物、火薬類、高圧ガス等の危険物の全部若しくは一部が飛散し、又は漏えいしたもの又は自動車に積載されたコンテナが落下したもの

「車内」操縦装置又は乗降口の扉を開閉する装置の不適切な操作により、旅客(乗降する際の旅客を含む。)を死傷させたとき

「飲酒等」酒気帯び運転、無免許運転、大型自動車等無資格運転又は麻薬等運転を伴うもの

「健康起因」運転者の疾病により、事業用自動車の運転を継続することができなくなったもの

「救護違反」救護義務違反があったもの

「車両故障」自動車の装置の故障により、自動車が運行できなくなったもの、又は車輪の脱落、被牽引自動車の分離を生じたもの(故障によるものに限る。)

「交通障害」橋脚、架線その他の鉄道施設を損傷し、3時間以上本線において鉄道車両の運転を休止させたもの、又は高速自動車国道又は自動車専用道路において、3時間以上自動車の通行を禁止させたもの

「その他」前各区分に該当しないとき

4. 「重傷」とは、次のいずれかの傷害を受けたものをいう。

- (1) 脊柱の骨折
- (2) 上腕又は前腕の骨折
- (3) 大腿又は下腿の骨折
- (4) 内臓の破裂
- (5) 病院に入院することを要する障害で、医師の治療を要する期間が30日以上のもの
- (6) 14日以上病院に入院することを要する傷害

5. 「死者」とは、事故の発生後24時間以内に死亡したものをいう。

6. 「軽傷」とは、上記4及び5以外の負傷者をいう。

※ 同一の事故に複数の事業者が関係する場合、第一当事者に限らず、関係したそれぞれの事業者より報告がなされるため、自動車事故報告書の統計上、重複した件数・死傷者数が計上されることから、実際に発生した事故の件数・死傷者数とは異なることがあります。

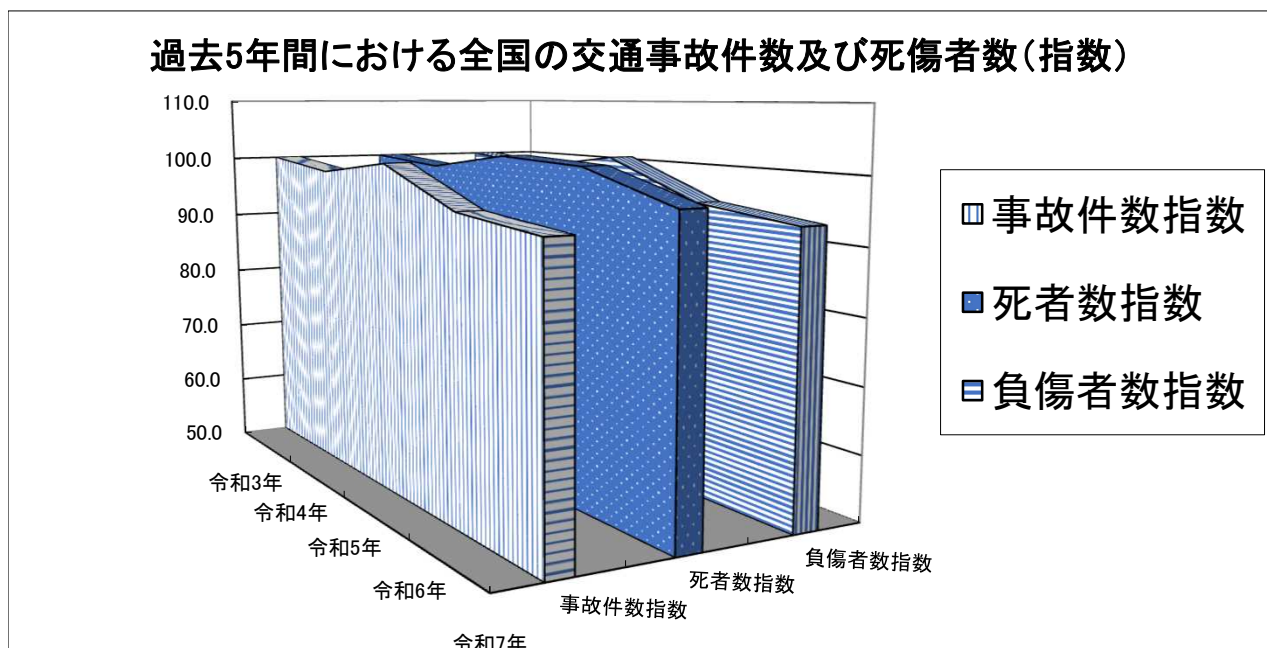
※ 事故に関係した車両の所属する営業所の所在する府県で集計しており、実際に事故が発生した地点(都道府県)の件数とは異なります。

# 【 I 】交通事故の概況

## 1. 全国の交通事故件数及び死傷者数

令和7年中に全国で発生した交通事故件数は287,023件で減少となっている。また、交通事故の死者数は2,547人で、対前年-116人となり減少となった。

死者数の多い都道府県は、神奈川県が139人で第1位、続いて東京都が134人で第2位、北海道が129人で第3位、近畿では大阪府が一番多く、120人であり、全国第6位となっている。



過去5年間にける全国の交通事故件数及び死傷者数

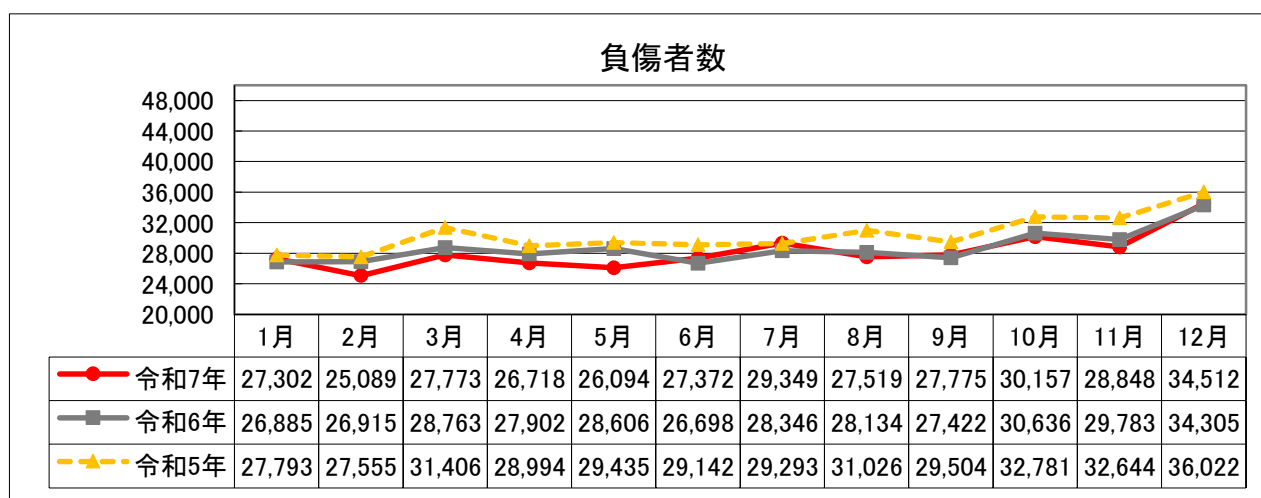
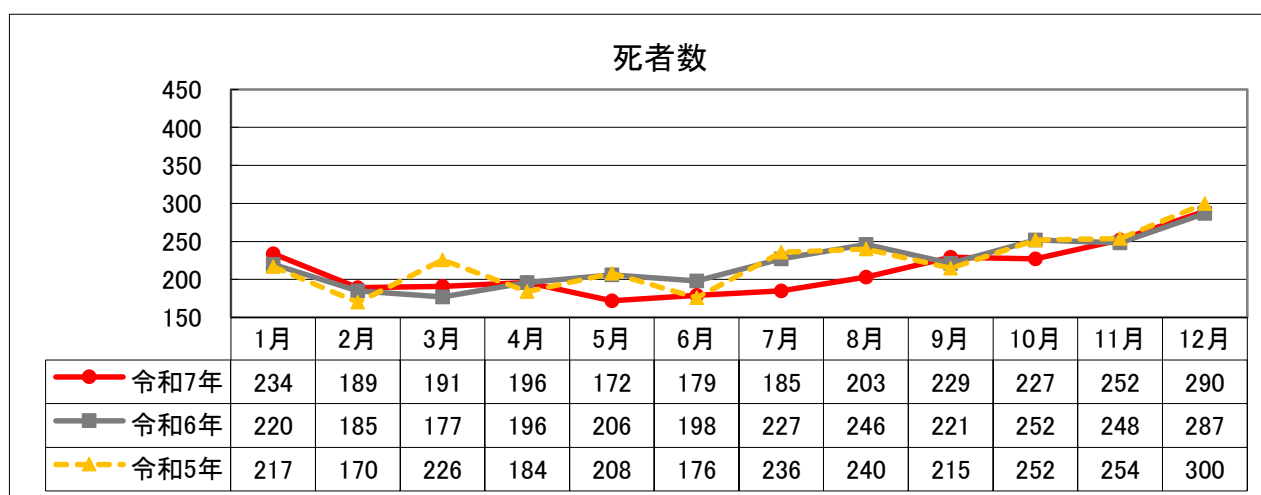
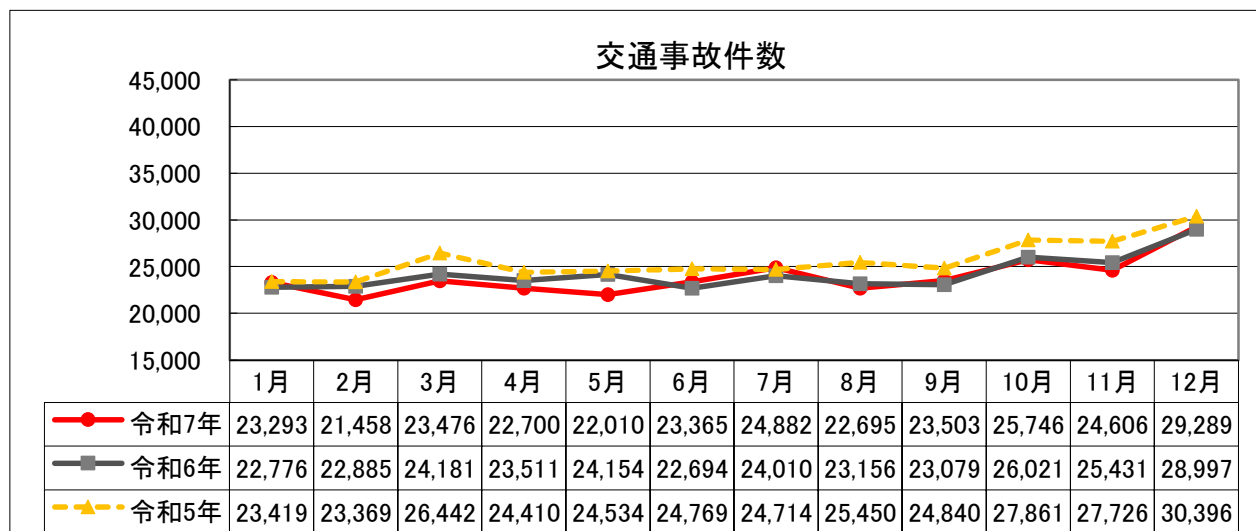
| 年    |        | 令和3年    | 令和4年    | 令和5年    | 令和6年    | 令和7年    |
|------|--------|---------|---------|---------|---------|---------|
| 区分   |        |         |         |         |         |         |
| 年間   | 事故件数   | 305,196 | 300,839 | 307,930 | 290,895 | 287,023 |
|      | 事故件数指数 | 100.0   | 98.6    | 100.9   | 95.3    | 94.0    |
|      | 死者数    | 2,636   | 2,610   | 2,678   | 2,663   | 2,547   |
|      | 死者数指数  | 100.0   | 99.0    | 101.6   | 101.0   | 96.6    |
|      | 負傷者数   | 362,131 | 356,601 | 365,595 | 344,395 | 338,508 |
|      | 負傷者数指数 | 100.0   | 98.5    | 101.0   | 95.1    | 93.5    |
| 一日平均 | 事故件数   | 836.2   | 826.5   | 843.6   | 797.0   | 786.4   |
|      | 死者数    | 7.2     | 7.2     | 7.3     | 7.3     | 7.0     |
|      | 負傷者数   | 992.1   | 977.0   | 1,001.6 | 943.5   | 927.4   |
| 発生間隔 | 事故件数   | 103秒に1件 | 104秒に1件 | 102秒に1件 | 108秒に1件 | 109秒に1件 |
|      | 死者数    | 199分に1人 | 201分に1人 | 196分に1人 | 197分に1人 | 206分に1人 |
|      | 負傷者数   | 87秒に1人  | 88秒に1人  | 86秒に1人  | 91秒に1人  | 93秒に1人  |

※指数は令和3年を100とした

出典：警察庁交通局

## 2. 全国の交通事故件数及び死傷者数(月別)

全国で発生した交通事故件数、死者数及び負傷者数を月別にみると、全てにおいて12月が最も多くなっている。



出典：警察庁交通局

### 3. 飲酒別交通事故及び死亡事故件数の推移

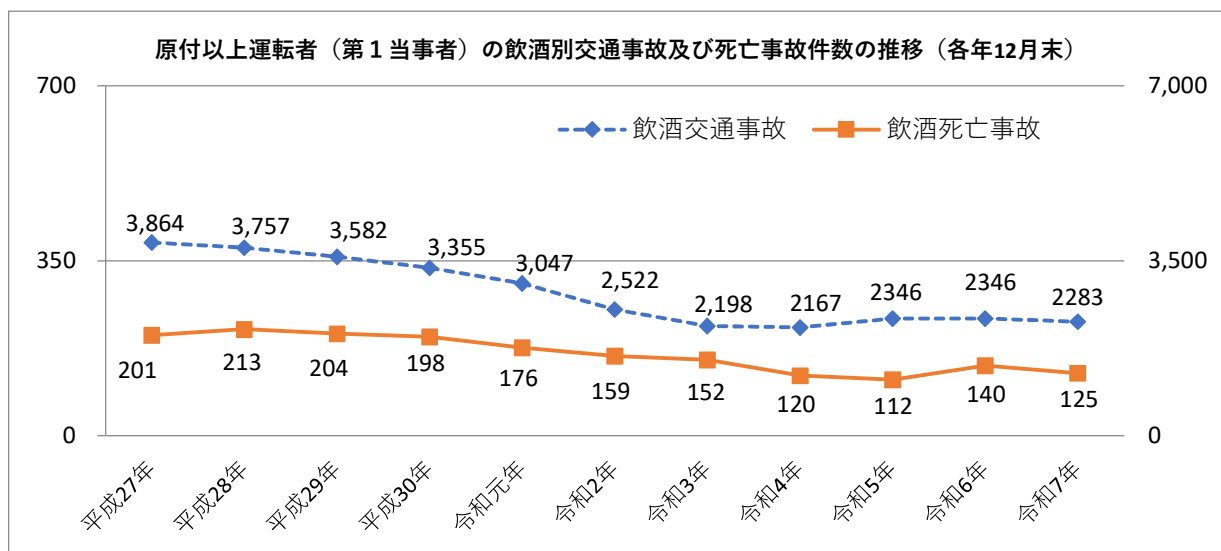
飲酒運転による交通事故件数および死亡事故件数は前年より減少している。

○一般原付以上運転者（第1当事者）の飲酒別交通事故件数の推移（各年12月末）

|      |              | 令和3年    | 令和4年    | 令和5年    | 令和6年    | 令和7年    |
|------|--------------|---------|---------|---------|---------|---------|
| 飲酒あり | 酒酔い          | 174     | 167     | 224     | 235     | 242     |
|      | 酒気帯び(0.25以上) | 1,346   | 1,322   | 1,453   | 1,440   | 1,390   |
|      | 酒気帯び(0.25未満) | 279     | 279     | 255     | 283     | 277     |
|      | 基準以下         | 300     | 262     | 296     | 266     | 265     |
|      | 検知不能         | 99      | 137     | 118     | 122     | 109     |
|      | 小計           | 2,198   | 2,167   | 2,346   | 2,346   | 2,283   |
|      | 飲酒あり構成率(%)   | 0.8     | 0.8     | 0.824   | 0.9     | 0.9     |
| 飲酒なし |              | 281,836 | 276,059 | 282,072 | 266,075 | 261,782 |
| 調査不能 |              | 230     | 269     | 274     | 283     | 283     |
| 合計   |              | 284,264 | 278,495 | 284,692 | 268,704 | 264,348 |

○一般原付以上運転者（第1当事者）の飲酒別死亡事故件数の推移（各年12月末）

|      |              | 令和3年  | 令和4年  | 令和5年  | 令和6年  | 令和7年  |
|------|--------------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 飲酒あり | 酒酔い          | 21    | 10    | 16    | 23    | 14    |
|      | 酒気帯び(0.25以上) | 91    | 70    | 63    | 75    | 74    |
|      | 酒気帯び(0.25未満) | 10    | 11    | 5     | 16    | 8     |
|      | 基準以下         | 14    | 14    | 15    | 14    | 12    |
|      | 検知不能         | 16    | 15    | 13    | 12    | 17    |
|      | 小計           | 152   | 120   | 112   | 140   | 125   |
|      | 飲酒あり構成率(%)   | 6.6   | 5.3   | 4.8   | 6.0   | 5.5   |
| 飲酒なし |              | 2,124 | 2,119 | 2,215 | 2,148 | 2,106 |
| 調査不能 |              | 13    | 28    | 21    | 37    | 26    |
| 合計   |              | 2,289 | 2,267 | 2,348 | 2,325 | 2,257 |

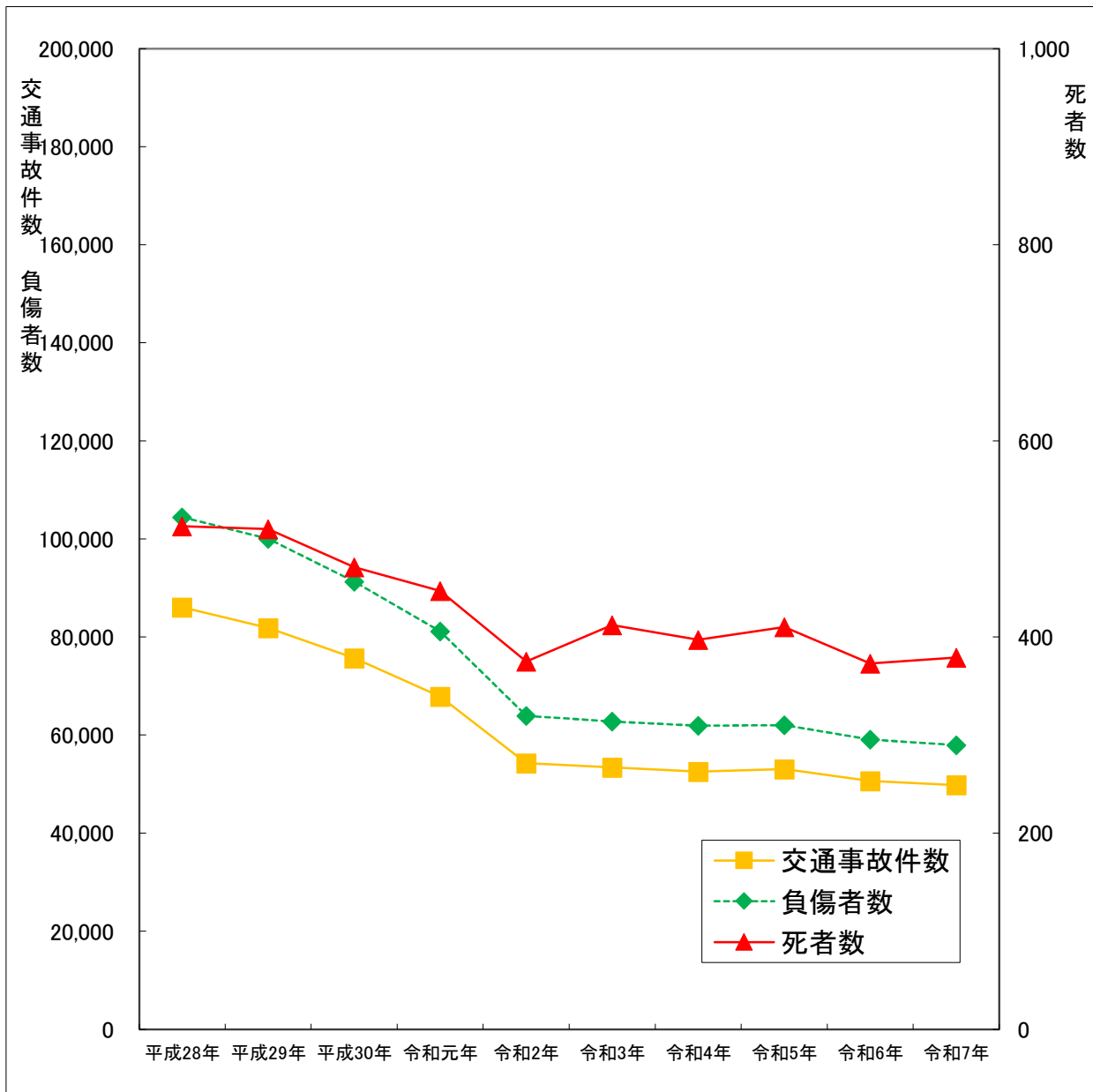


出典：警察庁交通局

## 4. 近畿運輸局管内の交通事故件数及び死傷者数

### (1) 近畿運輸局管内の交通事故件数及び死傷者数の推移

近畿運輸局管内における過去10年間の交通事故発生状況は下図のとおりで、交通事故件数、負傷者数は減少しているが、死者数は増加している。

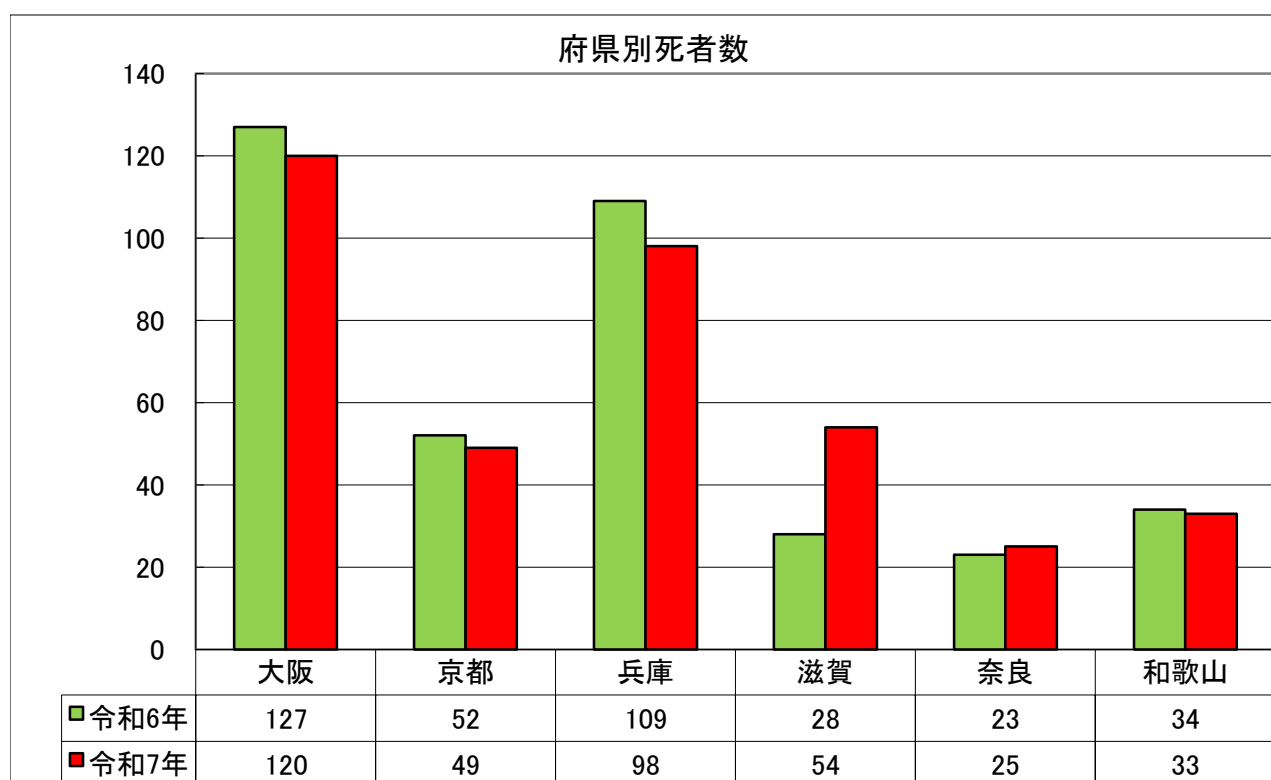
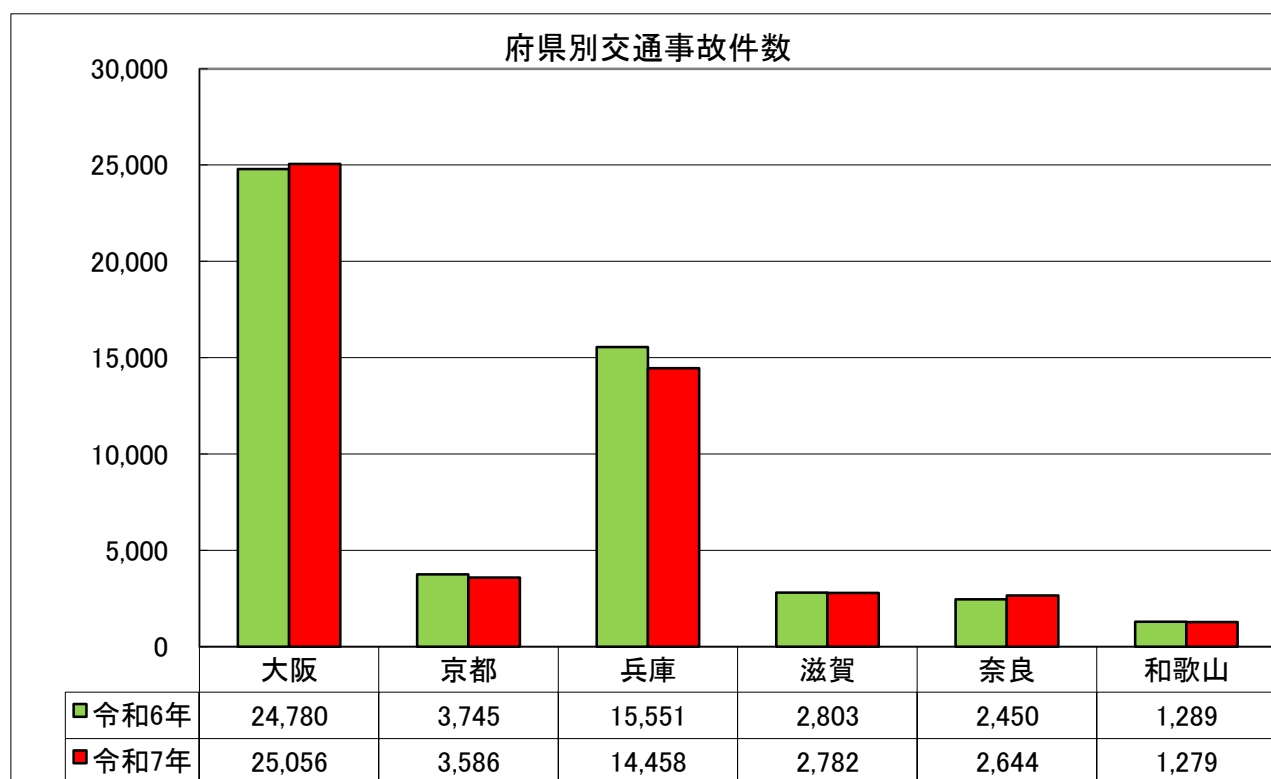


|        | 平成28年   | 平成29年   | 平成30年  | 令和元年   | 令和2年   | 令和3年   | 令和4年   | 令和5年   | 令和6年   | 令和7年   |
|--------|---------|---------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 交通事故件数 | 86,062  | 81,860  | 75,689 | 67,827 | 54,281 | 53,382 | 52,545 | 53,021 | 50,618 | 49,805 |
| 負傷者数   | 104,448 | 100,046 | 91,271 | 81,181 | 63,923 | 62,784 | 61,938 | 62,006 | 59,119 | 57,958 |
| 死者数    | 513     | 510     | 471    | 447    | 375    | 412    | 397    | 410    | 373    | 379    |

出典：警察庁交通局

## (2) 近畿運輸局管内の各府県別交通事故件数及び死者数

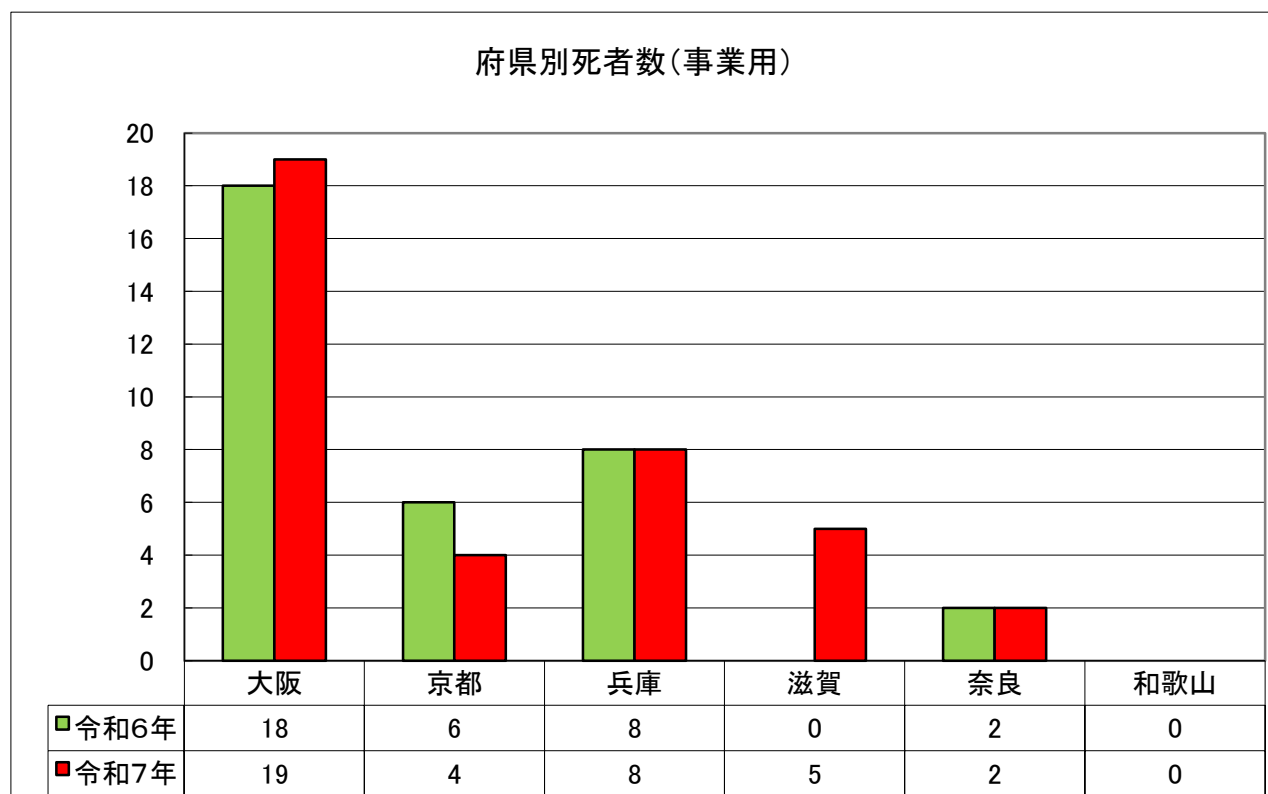
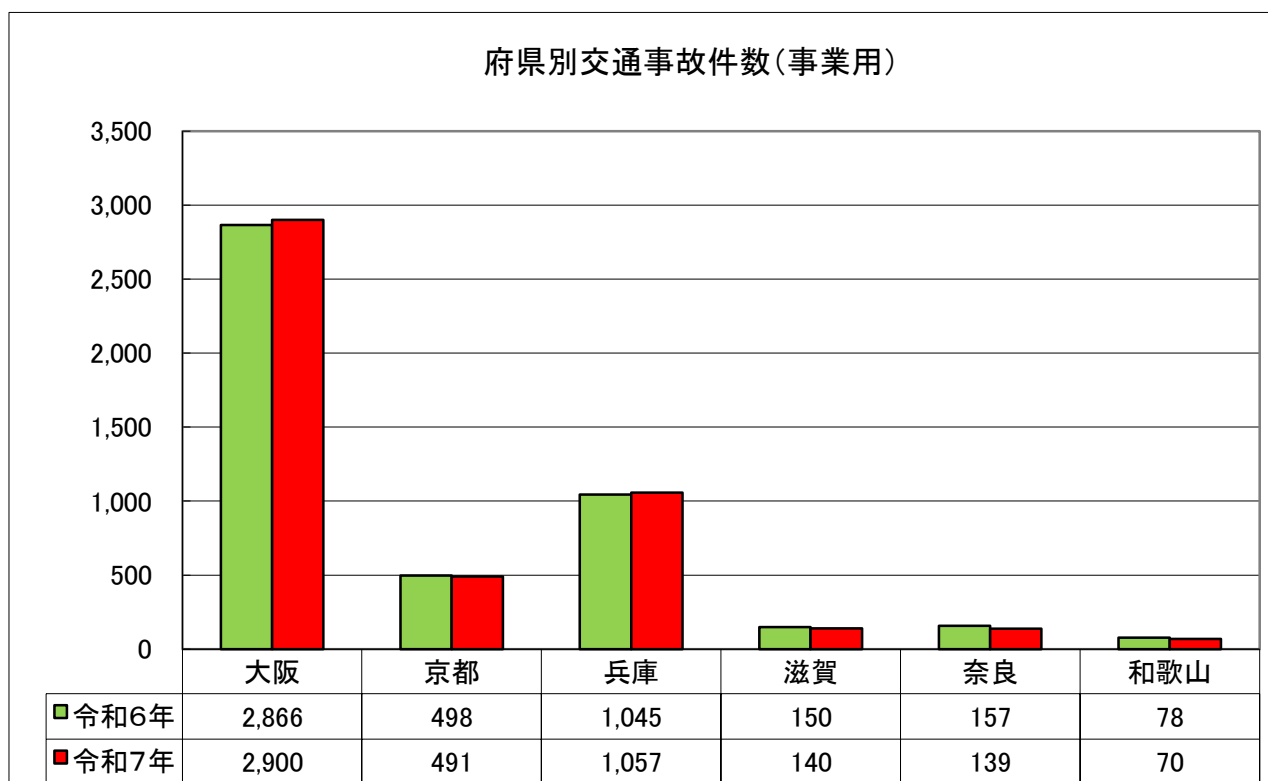
近畿運輸局管内で発生した交通事故件数は、大阪府及び奈良県は増加しているが、その他の県においては減少している。死者数は滋賀県及び奈良県で増加している。また、滋賀県は、交通事故件数は減少しているものの死者数は増加している。



出典：警察庁交通局

(3) 事業用自動車の府県別の交通事故件数及び死者数（※第一当事者となった事故）

近畿運輸局管内の事業用自動車引き起こした交通事故について、交通事故件数は大阪府及び兵庫県で増加しており、死者数においては大阪府、滋賀県で増加している。



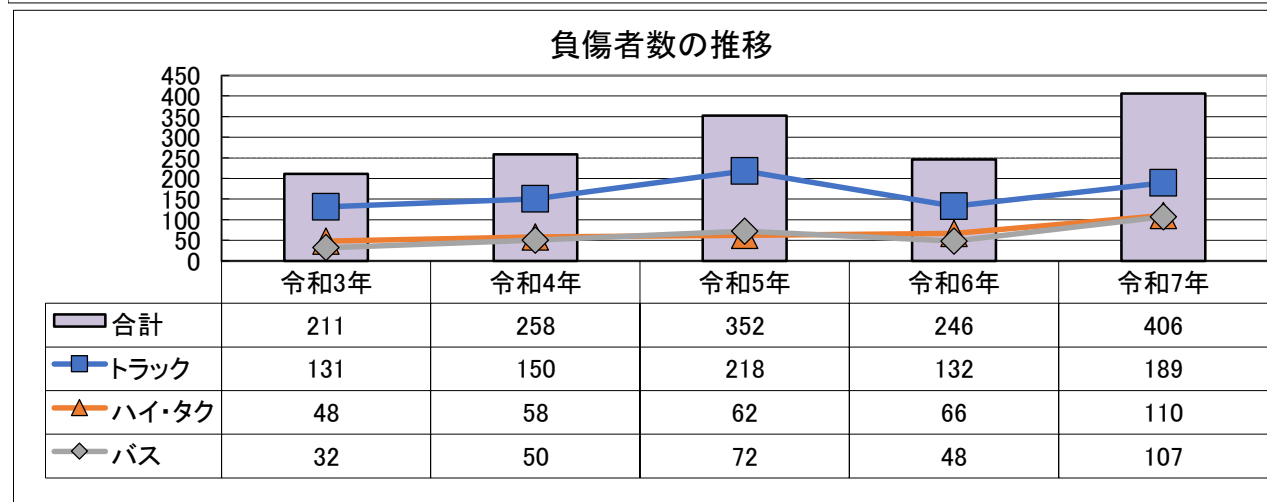
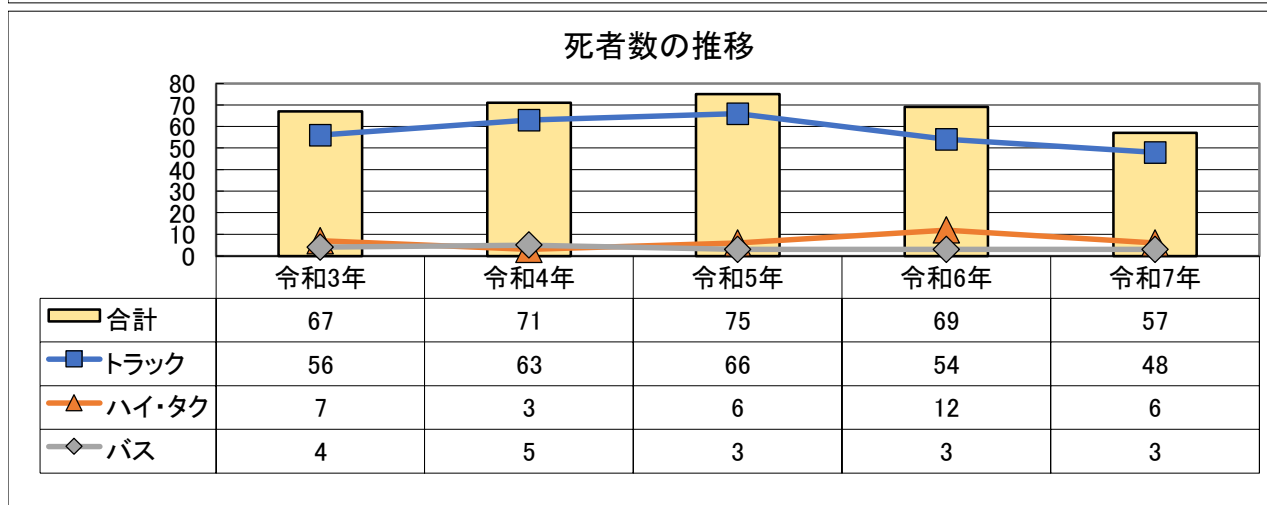
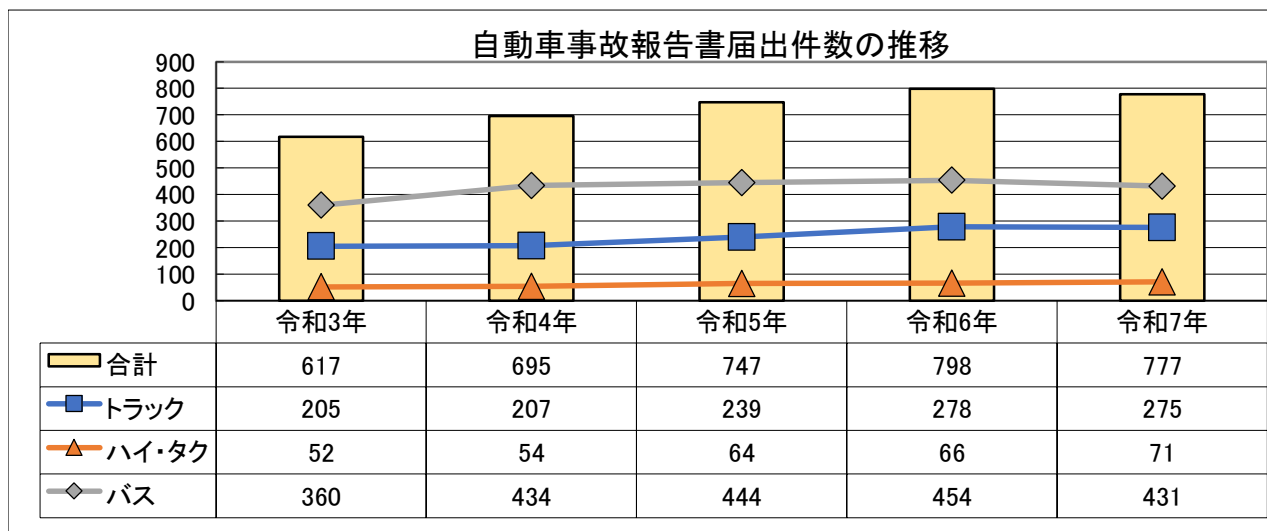
出典：（公財）交通事故総合分析センター

## 【Ⅱ】近畿運輸局管内の事業用自動車の事故概況

### 1. 自動車事故報告書届出件数の推移

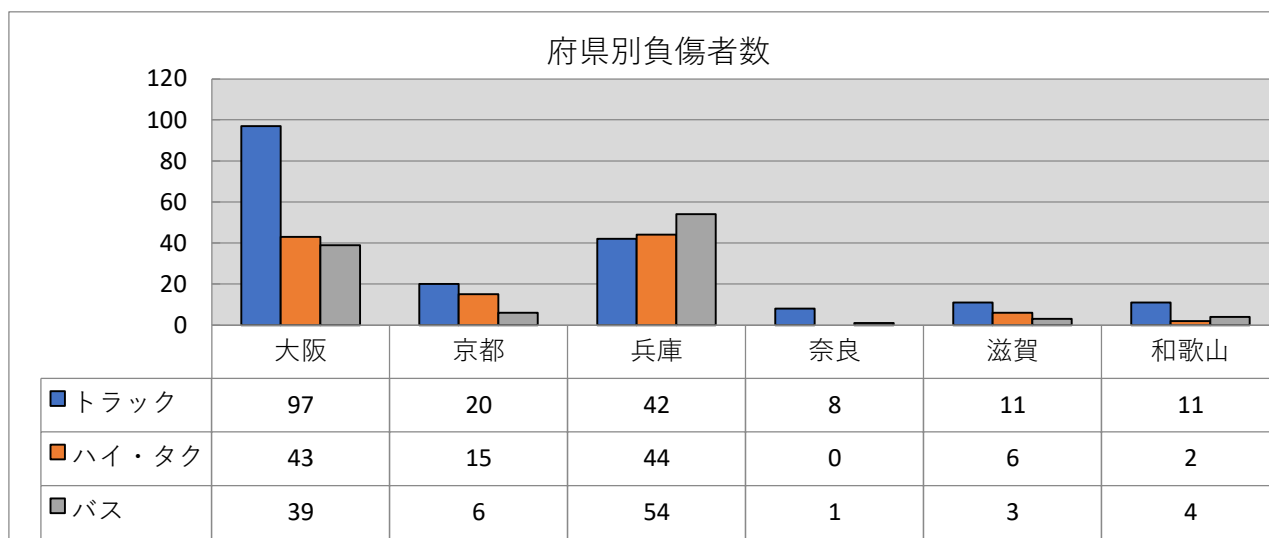
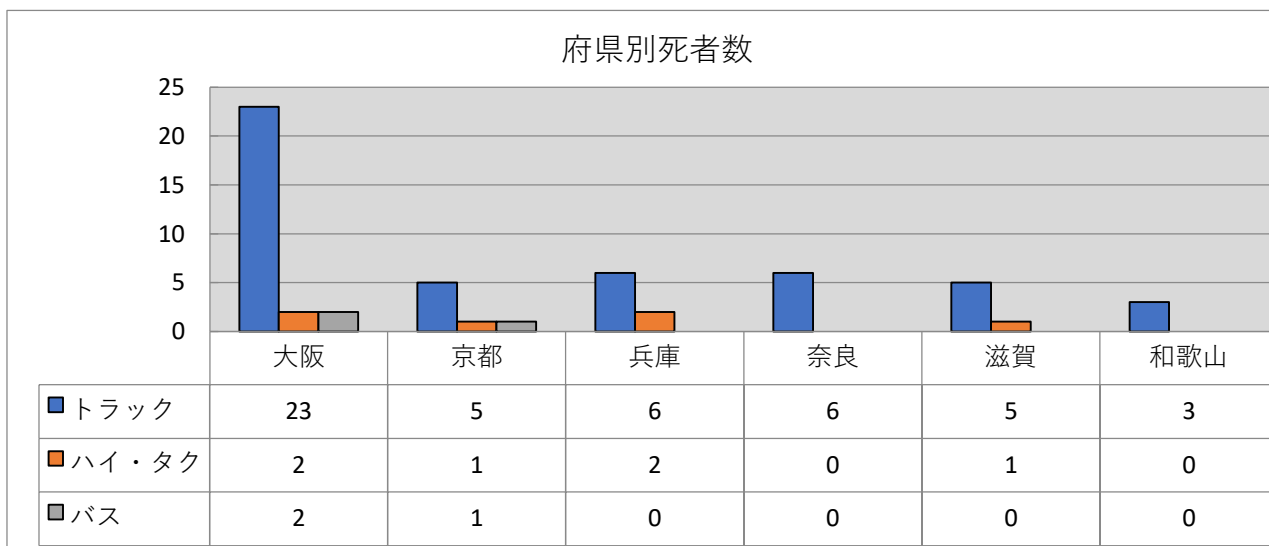
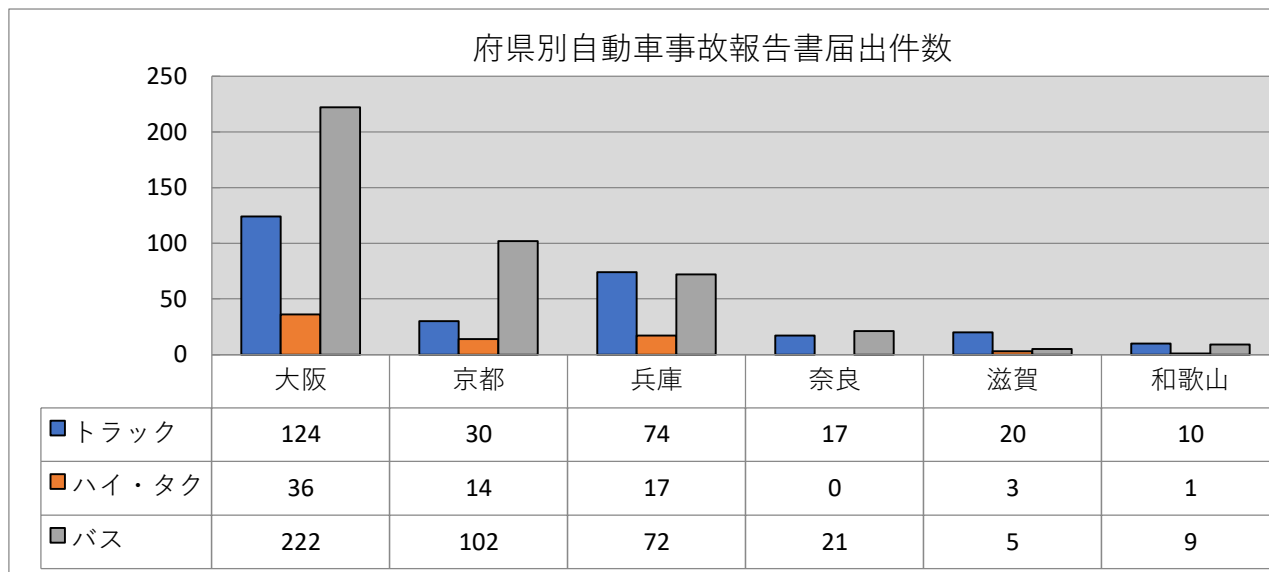
自動車事故報告規則(本誌P1参照)に基づき、近畿運輸局管内の事業者から報告された令和7年中の届出件数及び死者数は減少しているが負傷者数は大幅に増加している。

(注:実際に発生した事故件数・死傷者数とは異なる場合があります。(本誌P2※参照))



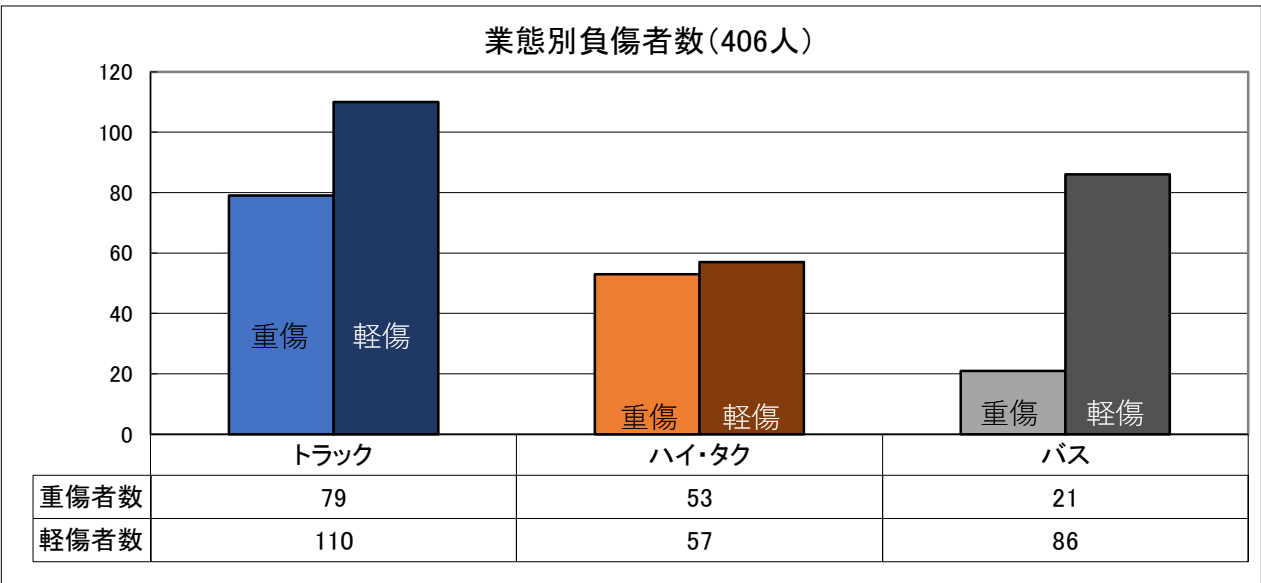
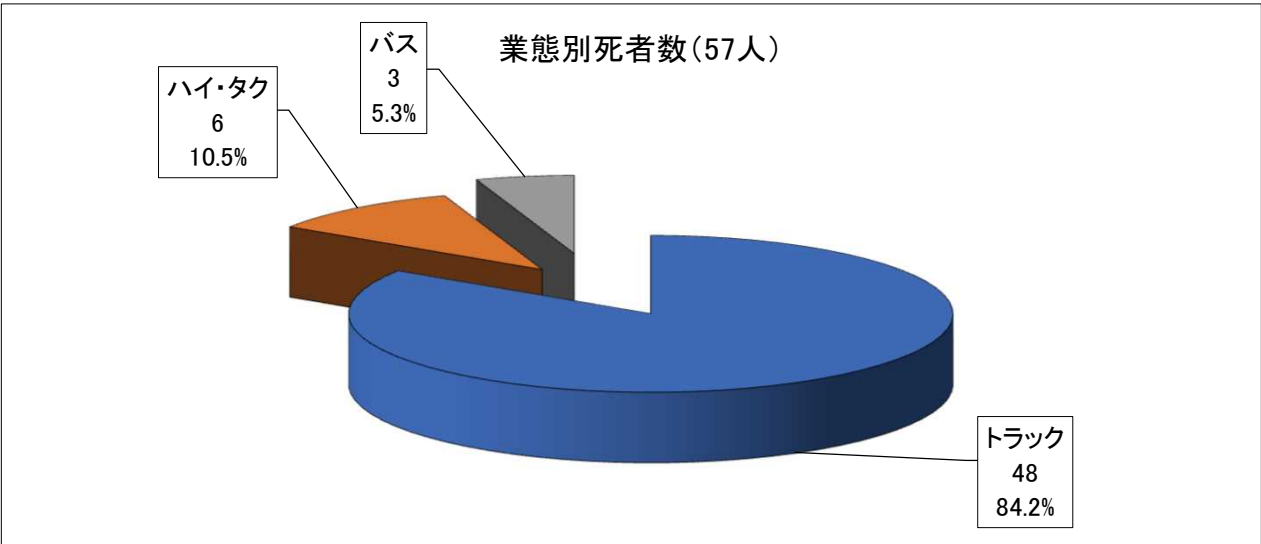
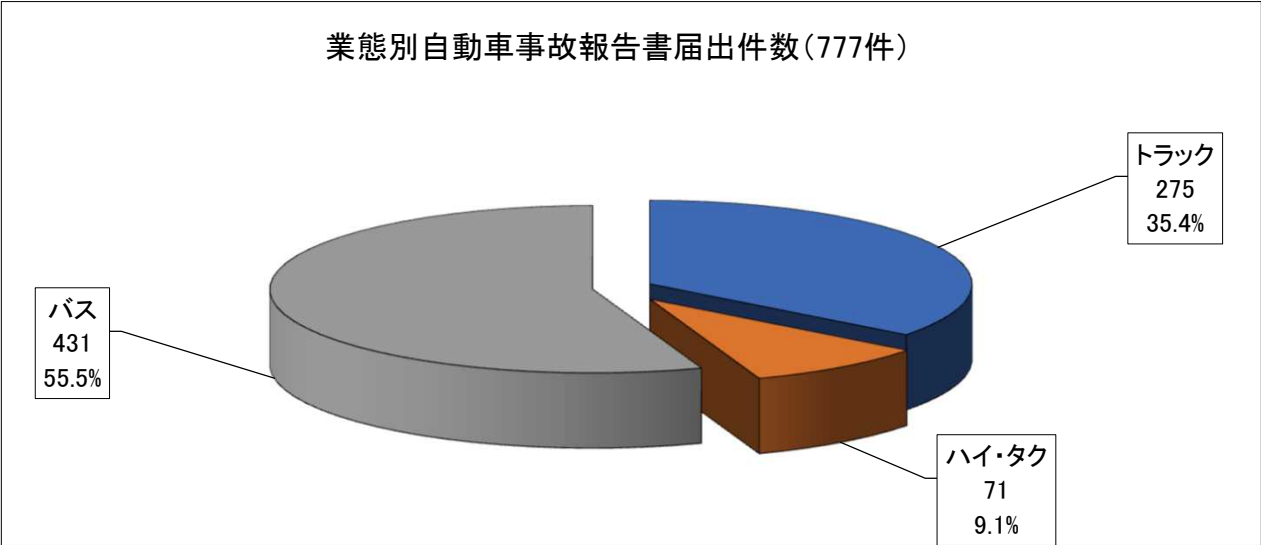
## 2. 各府県別自動車事故報告書届出件数

府県別の自動車事故報告書届出件数、届出された死者数及び負傷者数は、大阪府が最も多くなっている。



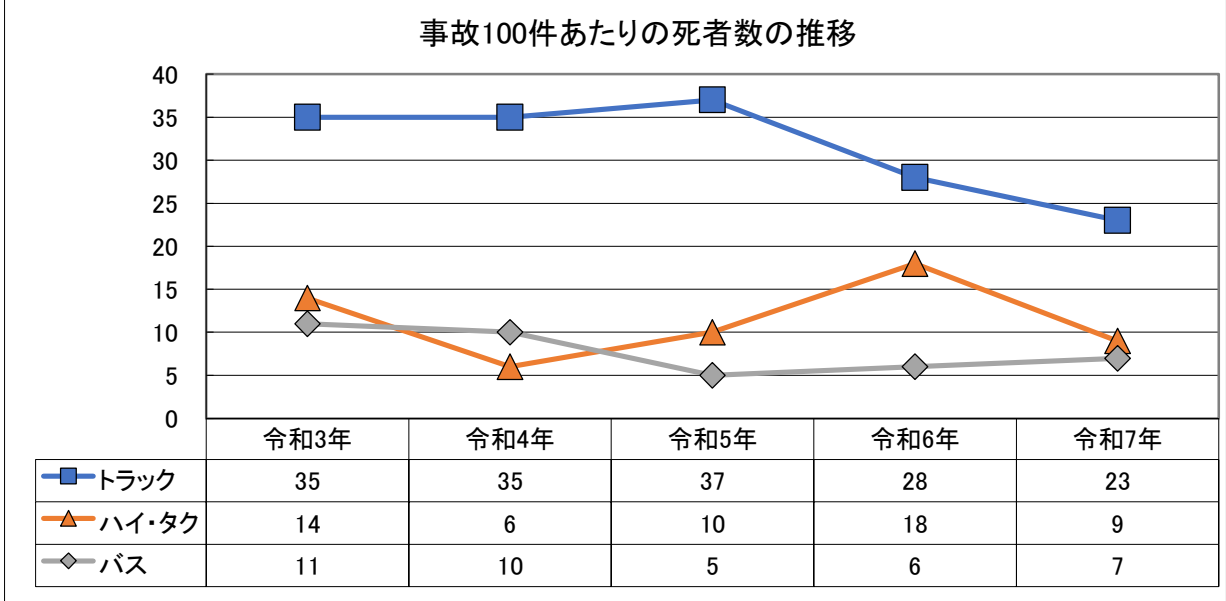
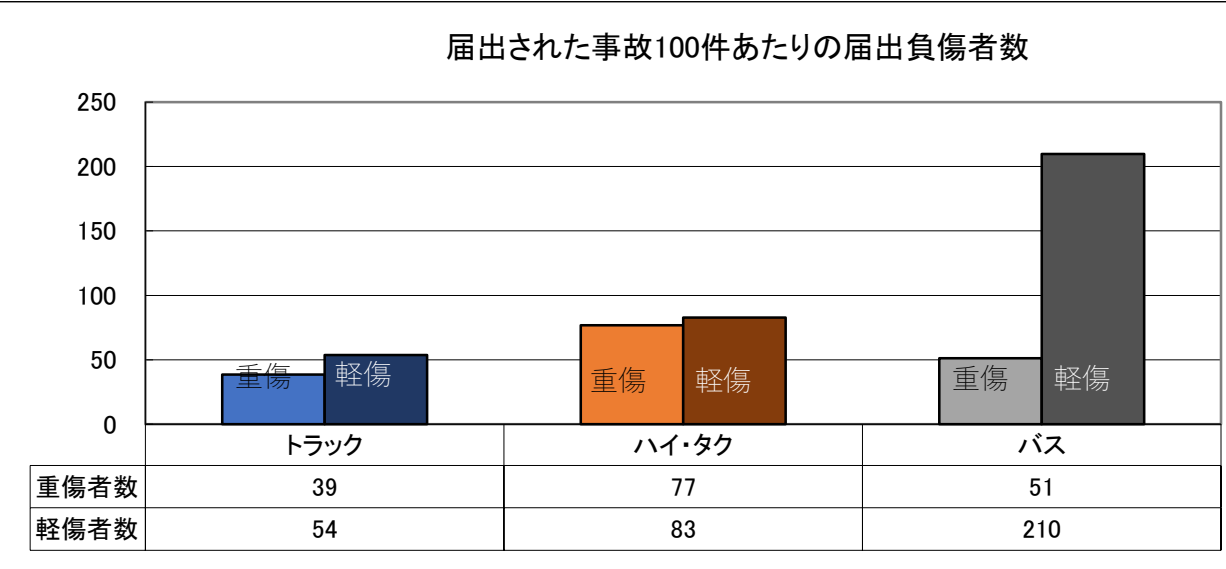
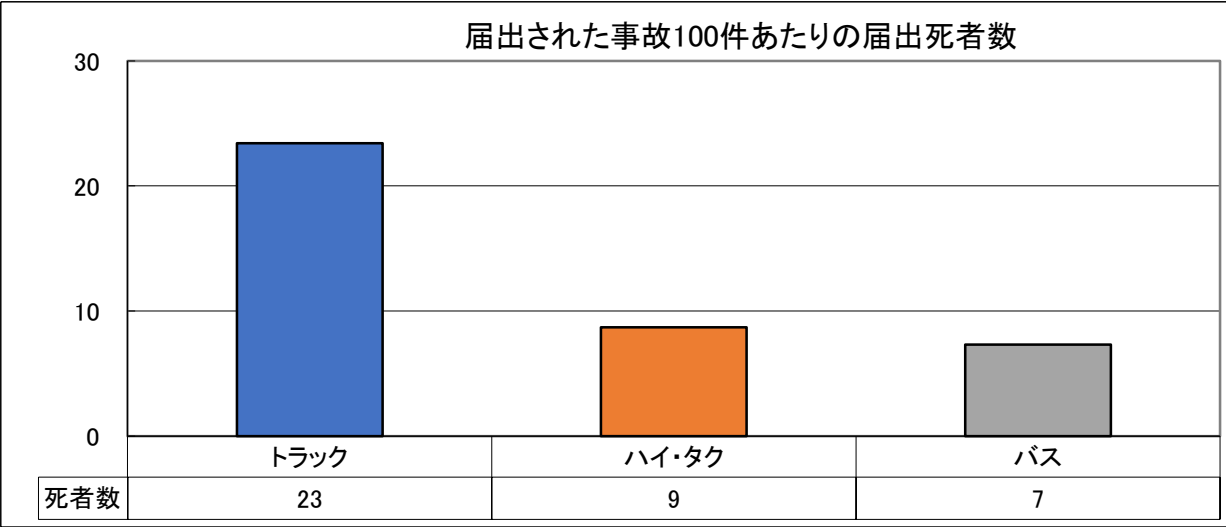
### 3. 業態別自動車事故報告書届出件数

業態別にみると自動車事故報告書届出件数はバスが最も多く、届出された死者数・負傷者数はともにトラックが最も多くなっている。



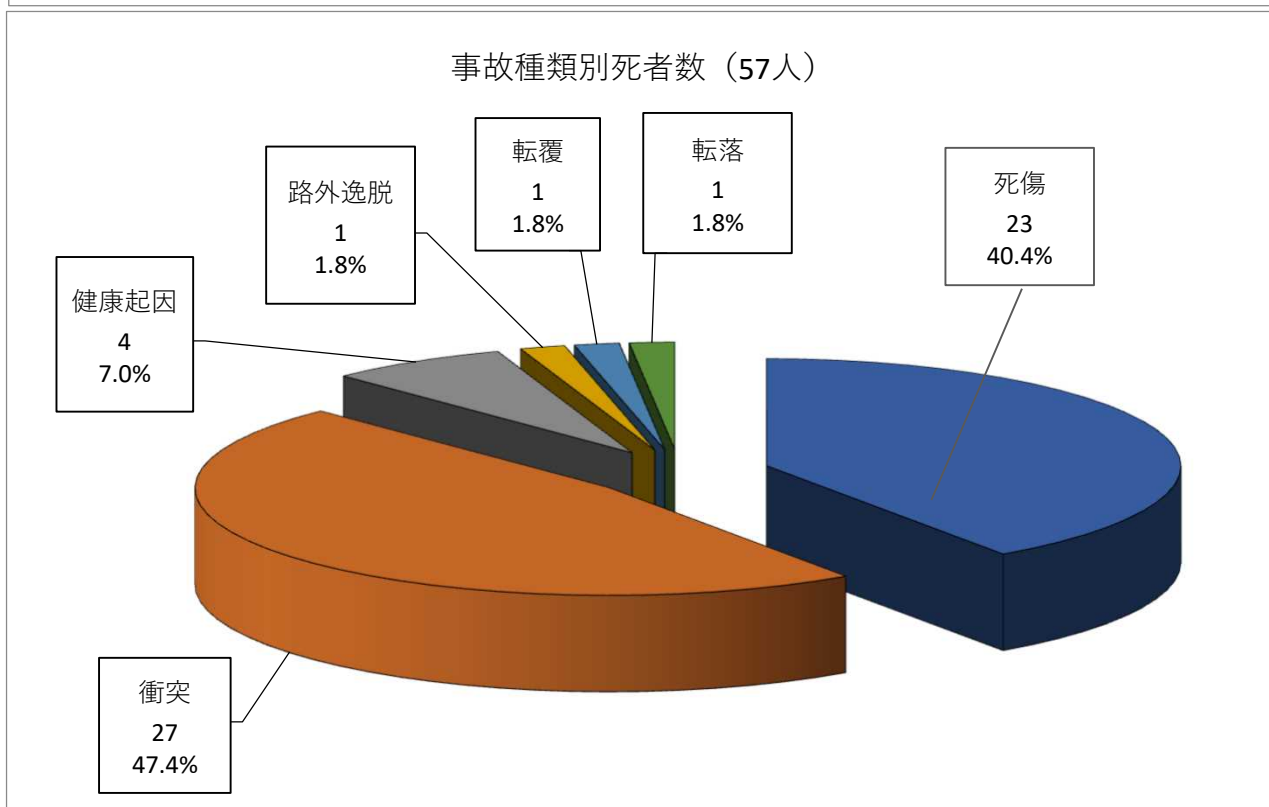
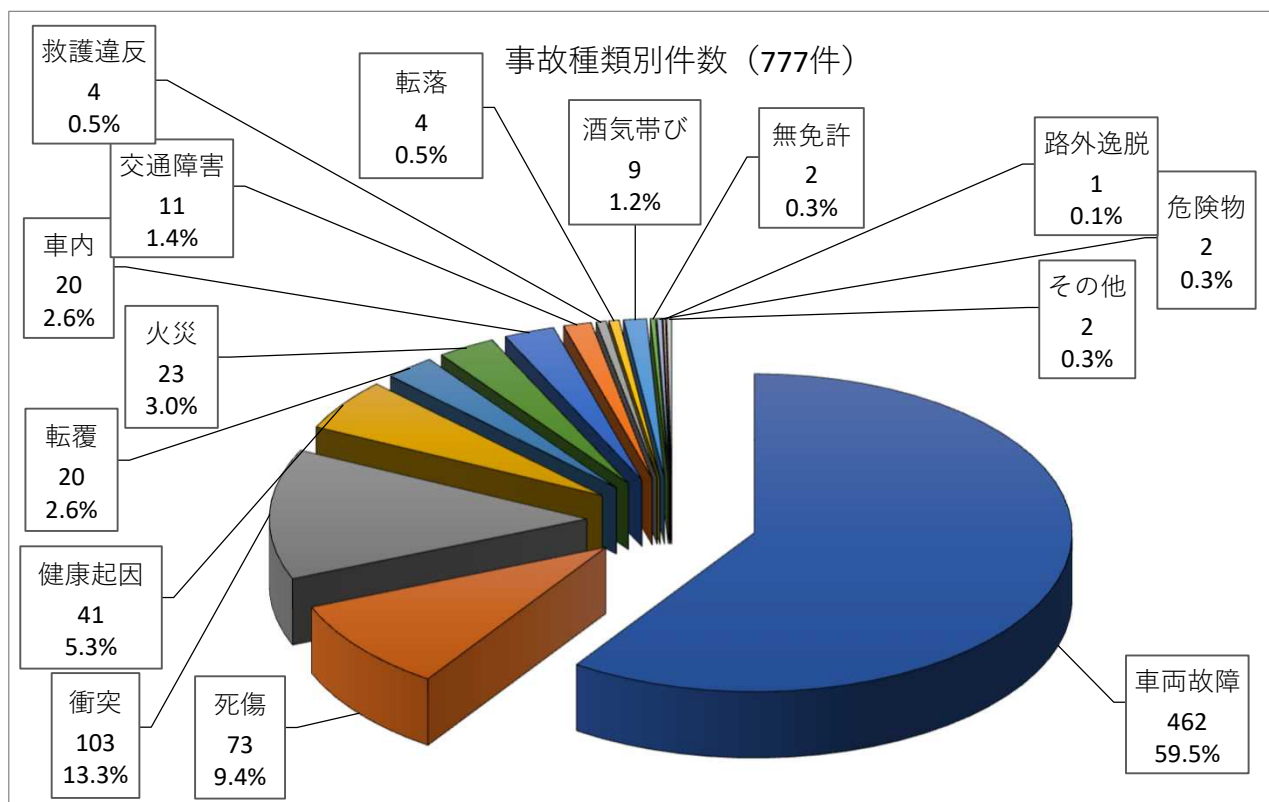
4. 届出された事故100件あたりの届出死傷者数(車両故障を除く)

届出された事故100件あたりの届出死者数はトラックが最も多く、負傷者数はバスが最も多くなっている。



## 5. 届出された事故の種類別届出件数及び届出死者数

届出された事故を種類別届出件数でみると、車両故障、衝突及び死傷が大半を占めており、届出死者数でみると、衝突及び死傷で大半を占めている。



## 6. 届出された事故の種類別届出件数の推移

### (1) 届出された事故の種類別届出件数の推移(全体)

種類別届出件数の全体をみると、車両故障、衝突、死傷の順となっており、健康起因が前年に比べて大幅に増加している。

| 種類      | 年     | 令和3年 | 令和4年 | 令和5年 | 令和6年 | 令和7年 |
|---------|-------|------|------|------|------|------|
| 転       | 覆     | 10   | 24   | 8    | 19   | 20   |
| 転       | 落     | 5    | 3    | 5    | 6    | 4    |
| 路       | 外 逸 脱 | 1    | 1    | 0    | 0    | 1    |
| 火       | 災     | 30   | 23   | 24   | 29   | 23   |
| 踏       | 切     | 0    | 0    | 0    | 1    | 0    |
| 衝       | 突     | 79   | 74   | 72   | 81   | 103  |
| 車       | 内     | 19   | 13   | 23   | 27   | 20   |
| 死       | 傷     | 68   | 86   | 94   | 78   | 73   |
| 健 康 起 因 |       | 20   | 28   | 40   | 29   | 41   |
| 危 険 物 等 |       | 2    | 0    | 2    | 2    | 2    |
| 車 両 故 障 |       | 368  | 417  | 446  | 493  | 462  |
| そ の 他   |       | 15   | 26   | 33   | 33   | 28   |
| 合       | 計     | 617  | 695  | 747  | 798  | 777  |

### (2) 届出された事故の種類別届出件数の推移(バス)

バスは車両故障が全体の約90%を占めており、続いて車内、健康起因、衝突、死傷の順となっている。また、前年に比べて届出数は減少している。

| 種類      | 年     | 令和3年 | 令和4年 | 令和5年 | 令和6年 | 令和7年 |
|---------|-------|------|------|------|------|------|
| 転       | 覆     | 0    | 0    | 0    | 0    | 0    |
| 転       | 落     | 1    | 0    | 1    | 1    | 0    |
| 路       | 外 逸 脱 | 0    | 1    | 0    | 0    | 0    |
| 火       | 災     | 3    | 3    | 4    | 0    | 3    |
| 踏       | 切     | 0    | 0    | 0    | 0    | 0    |
| 衝       | 突     | 6    | 6    | 9    | 9    | 9    |
| 車       | 内     | 14   | 12   | 17   | 21   | 12   |
| 死       | 傷     | 6    | 11   | 12   | 6    | 6    |
| 健 康 起 因 |       | 7    | 15   | 17   | 11   | 11   |
| 危 険 物 等 |       | 0    | 0    | 0    | 0    | 0    |
| 車 両 故 障 |       | 323  | 385  | 382  | 405  | 390  |
| そ の 他   |       | 0    | 1    | 2    | 1    | 0    |
| 合       | 計     | 360  | 434  | 444  | 454  | 431  |

### (3) 届出された事故の種類別届出件数の推移(ハイ・タク)

ハイ・タクは衝突及び死傷で多くを占めており、前年に比べて転落、火災及び健康起因が減少している。

| 種類 | 年     | 令和 3 年 | 令和 4 年 | 令和 5 年 | 令和 6 年 | 令和 7 年 |
|----|-------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 転  | 覆     | 0      | 2      | 0      | 3      | 4      |
| 転  | 落     | 0      | 0      | 0      | 2      | 0      |
| 路  | 外 逸 脱 | 0      | 0      | 0      | 0      | 0      |
| 火  | 災     | 2      | 1      | 1      | 3      | 0      |
| 踏  | 切     | 0      | 0      | 0      | 0      | 0      |
| 衝  | 突     | 17     | 15     | 12     | 21     | 31     |
| 車  | 内     | 5      | 1      | 6      | 6      | 8      |
| 死  | 傷     | 19     | 24     | 31     | 20     | 22     |
| 健  | 康 起 因 | 4      | 5      | 3      | 9      | 0      |
| 危  | 険 物 等 | 0      | 0      | 0      | 0      | 0      |
| 車  | 両 故 障 | 1      | 0      | 3      | 1      | 2      |
| そ  | の 他   | 4      | 6      | 8      | 1      | 4      |
| 合  | 計     | 52     | 54     | 64     | 66     | 71     |

### (4) 届出された事故の種類別届出件数の推移(トラック)

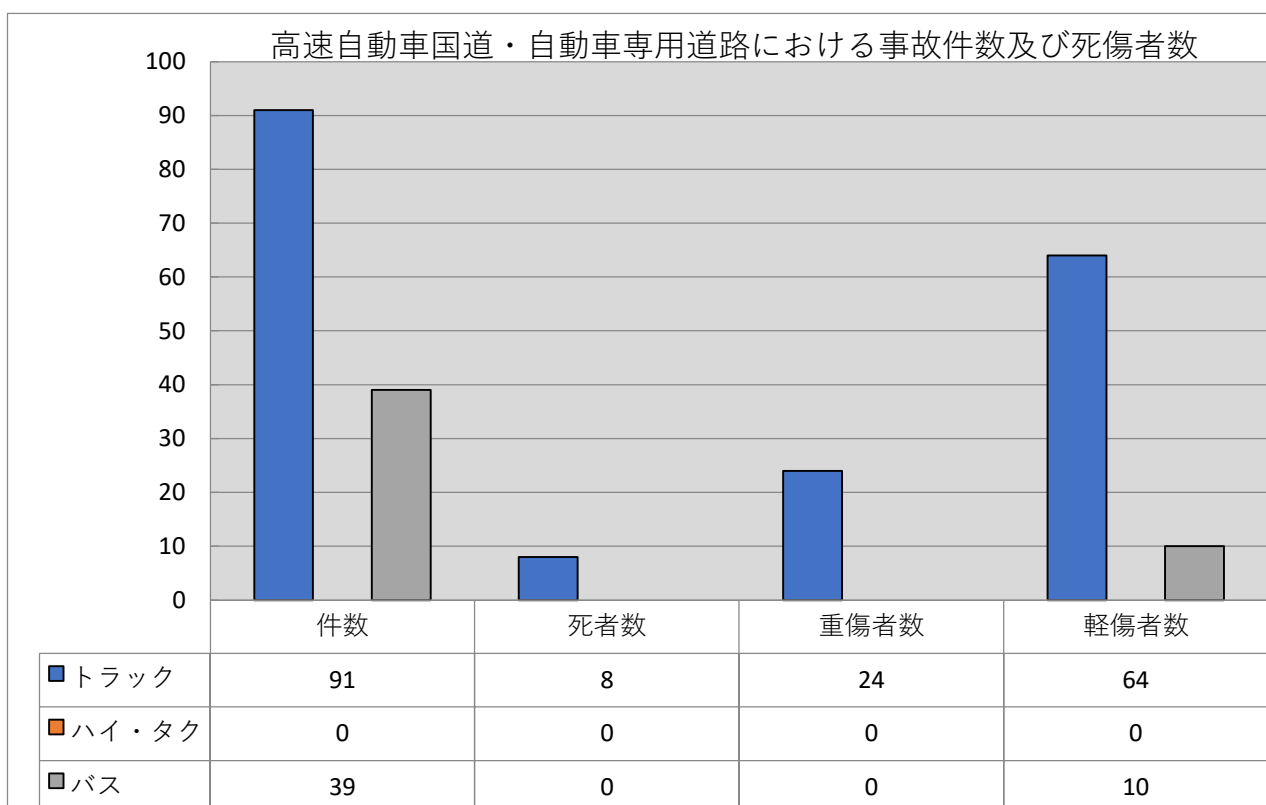
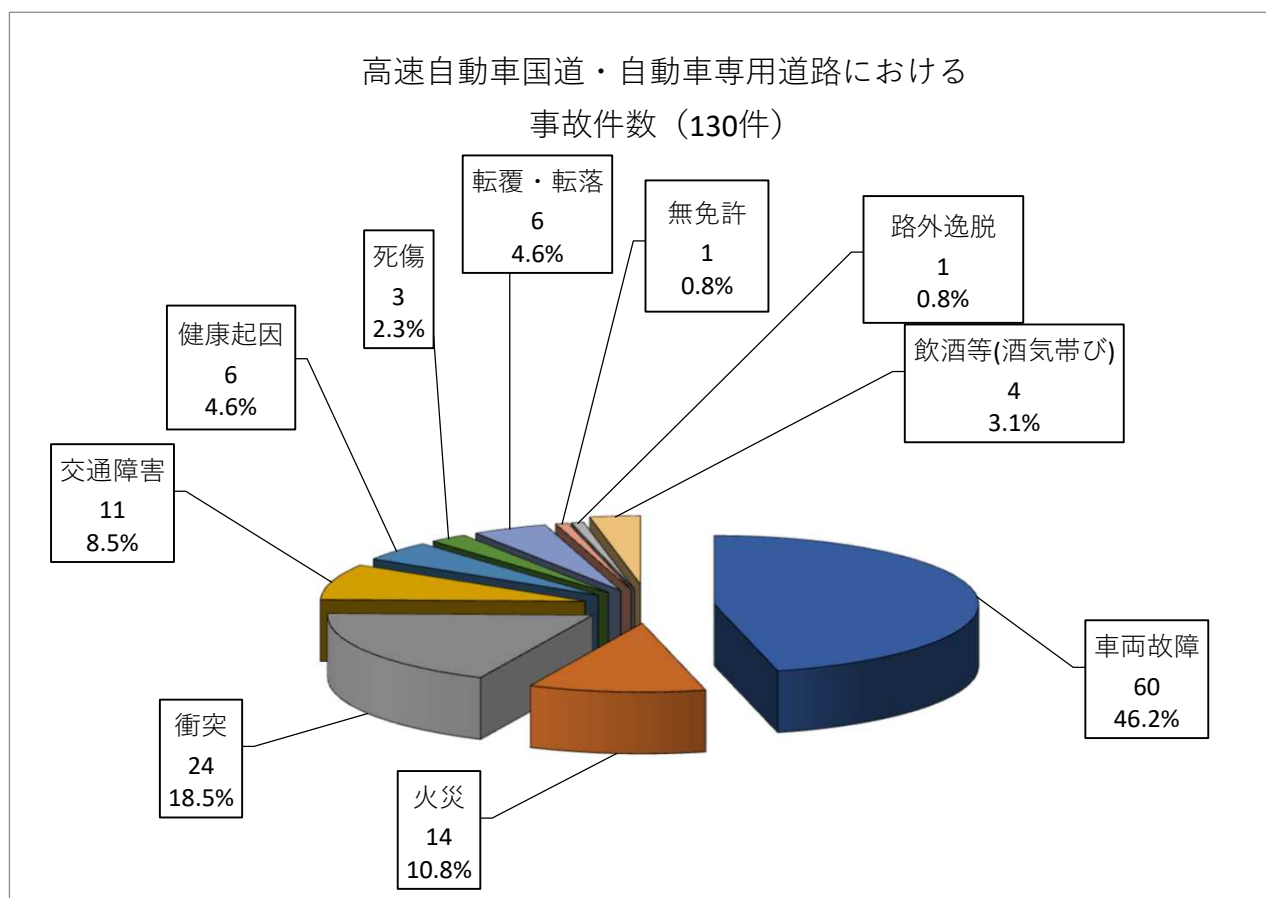
トラックは衝突、死傷、車両故障で多くを占めており、前年に比べて転落、路外逸脱、衝突、及び健康起因が増加している。

| 種類 | 年     | 令和 3 年 | 令和 4 年 | 令和 5 年 | 令和 6 年 | 令和 7 年 |
|----|-------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 転  | 覆     | 10     | 22     | 8      | 16     | 16     |
| 転  | 落     | 4      | 3      | 4      | 3      | 4      |
| 路  | 外 逸 脱 | 1      | 0      | 0      | 0      | 1      |
| 火  | 災     | 25     | 19     | 19     | 26     | 20     |
| 踏  | 切     | 0      | 0      | 0      | 1      | 0      |
| 衝  | 突     | 56     | 53     | 51     | 51     | 63     |
| 車  | 内     | 0      | 0      | 0      | 0      | 0      |
| 死  | 傷     | 43     | 51     | 51     | 52     | 45     |
| 健  | 康 起 因 | 9      | 8      | 20     | 9      | 30     |
| 危  | 険 物 等 | 2      | 0      | 2      | 2      | 2      |
| 車  | 両 故 障 | 44     | 32     | 61     | 87     | 70     |
| そ  | の 他   | 11     | 19     | 23     | 31     | 24     |
| 合  | 計     | 205    | 207    | 239    | 278    | 275    |

(5)届出された事故の種類別届出件数と届出死傷者数の推移

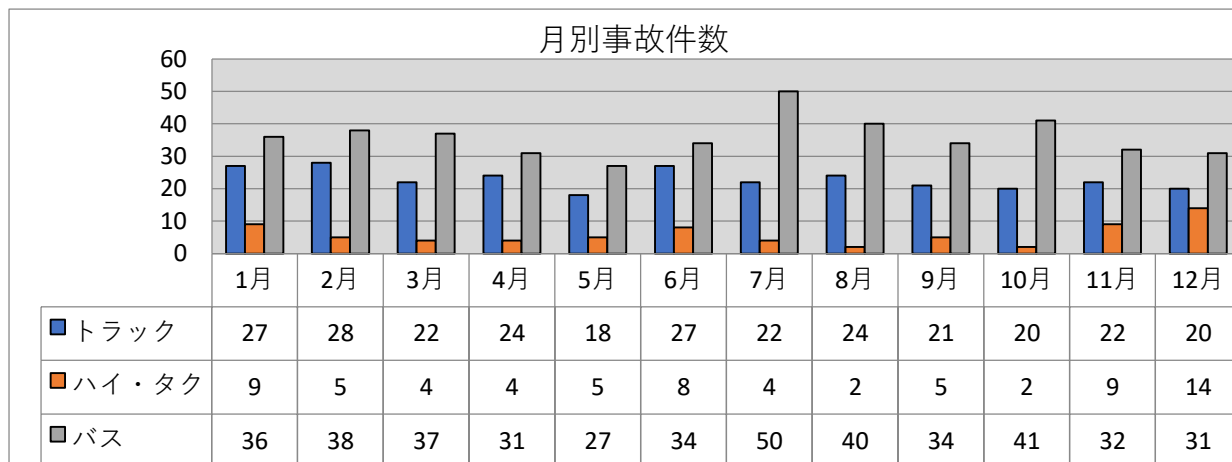
| 年別・項目 \ 種類 |      | 転覆 | 転落 | 路外逸脱 | 火災 | 踏切 | 衝突  | 車内 | 死傷 | 健康起因 | 危険物等 | 車両故障 | その他 | 合計  |
|------------|------|----|----|------|----|----|-----|----|----|------|------|------|-----|-----|
| 令和3年       | 件数   | 10 | 5  | 1    | 30 | 0  | 79  | 19 | 68 | 20   | 2    | 368  | 15  | 617 |
|            | 死者数  | 0  | 1  | 1    | 0  | 0  | 37  | 0  | 23 | 4    | 0    | 0    | 1   | 67  |
|            | 負傷者数 | 7  | 2  | 0    | 0  | 0  | 107 | 29 | 48 | 7    | 1    | 0    | 10  | 211 |
| 令和4年       | 件数   | 24 | 3  | 1    | 23 | 0  | 74  | 13 | 86 | 28   | 0    | 417  | 26  | 695 |
|            | 死者数  | 1  | 0  | 0    | 0  | 0  | 35  | 0  | 30 | 4    | 0    | 0    | 1   | 71  |
|            | 負傷者数 | 18 | 2  | 0    | 3  | 0  | 130 | 14 | 57 | 7    | 0    | 3    | 24  | 258 |
| 令和5年       | 件数   | 8  | 5  | 0    | 24 | 0  | 72  | 23 | 94 | 40   | 2    | 446  | 33  | 747 |
|            | 死者数  | 0  | 1  | 0    | 0  | 0  | 25  | 0  | 34 | 14   | 0    | 0    | 1   | 75  |
|            | 負傷者数 | 5  | 1  | 0    | 1  | 0  | 179 | 29 | 74 | 32   | 0    | 2    | 29  | 352 |
| 令和6年       | 件数   | 19 | 6  | 0    | 29 | 1  | 81  | 27 | 78 | 29   | 2    | 493  | 33  | 798 |
|            | 死者数  | 0  | 0  | 0    | 0  | 0  | 27  | 0  | 33 | 8    | 0    | 0    | 1   | 69  |
|            | 負傷者数 | 7  | 2  | 0    | 8  | 0  | 107 | 34 | 52 | 13   | 0    | 2    | 21  | 246 |
| 令和7年       | 件数   | 20 | 4  | 1    | 23 | 0  | 103 | 20 | 73 | 41   | 2    | 462  | 28  | 777 |
|            | 死者数  | 1  | 1  | 1    | 0  | 0  | 27  | 0  | 23 | 4    | 0    | 0    | 0   | 57  |
|            | 負傷者数 | 18 | 1  | 0    | 1  | 0  | 197 | 49 | 56 | 30   | 0    | 0    | 54  | 406 |

7. 高速自動車国道・自動車専用道路における事故届出件数及び届出死傷者数  
 高速道等の事故件数は、トラックが多くなっている。

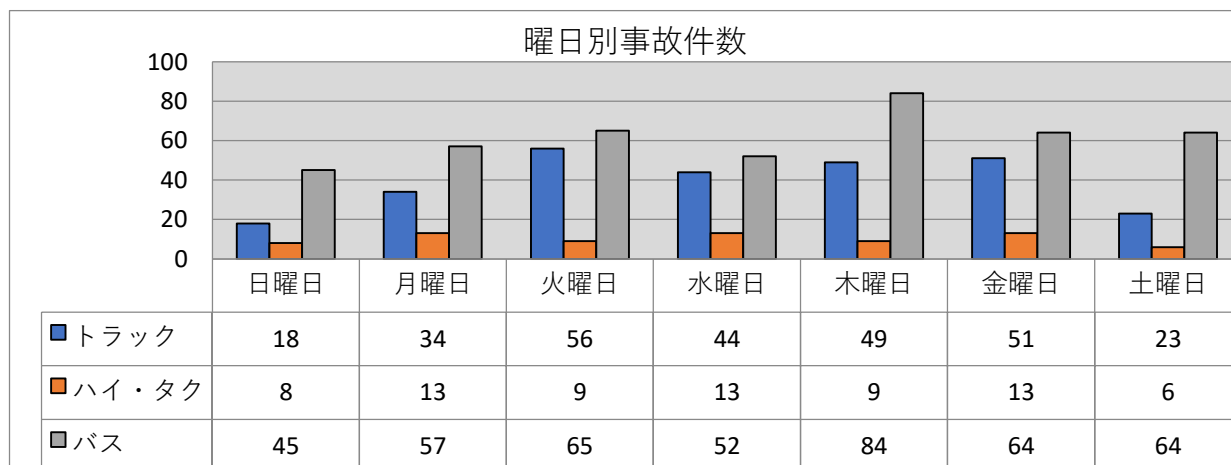


## 8. 月別・曜日別・時間帯別事故届出件数

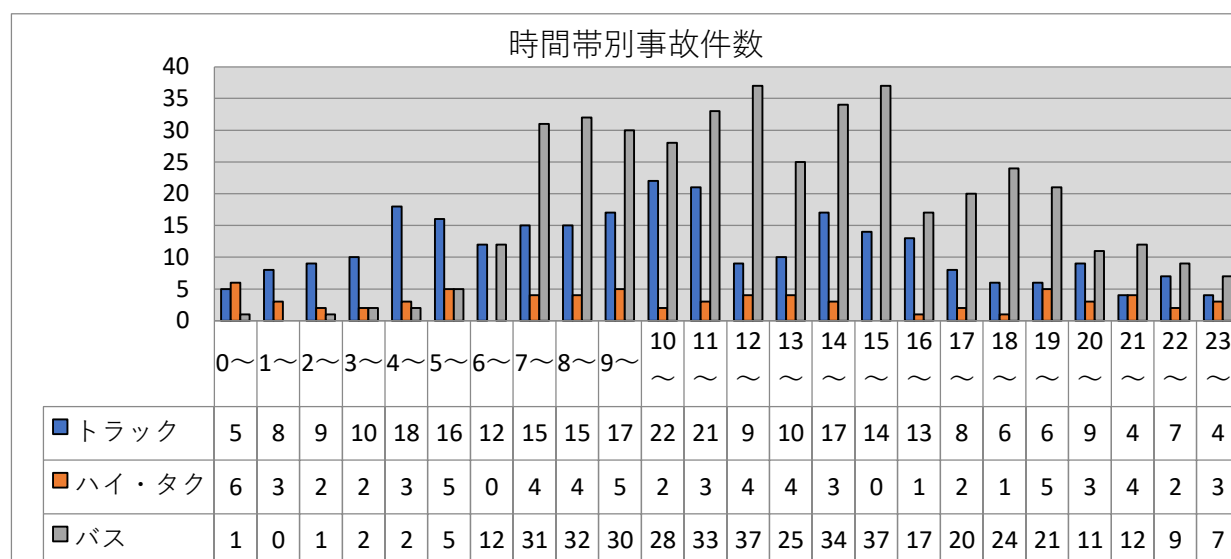
月別の事故届出件数では、トラックは2月、ハイ・タクは12月、バスは7月が最も多くなっている。



曜日別の事故届出件数では、トラックは火曜日、ハイ・タクは月曜日、水曜日及び金曜日、バスは木曜日が最も多くなっている。



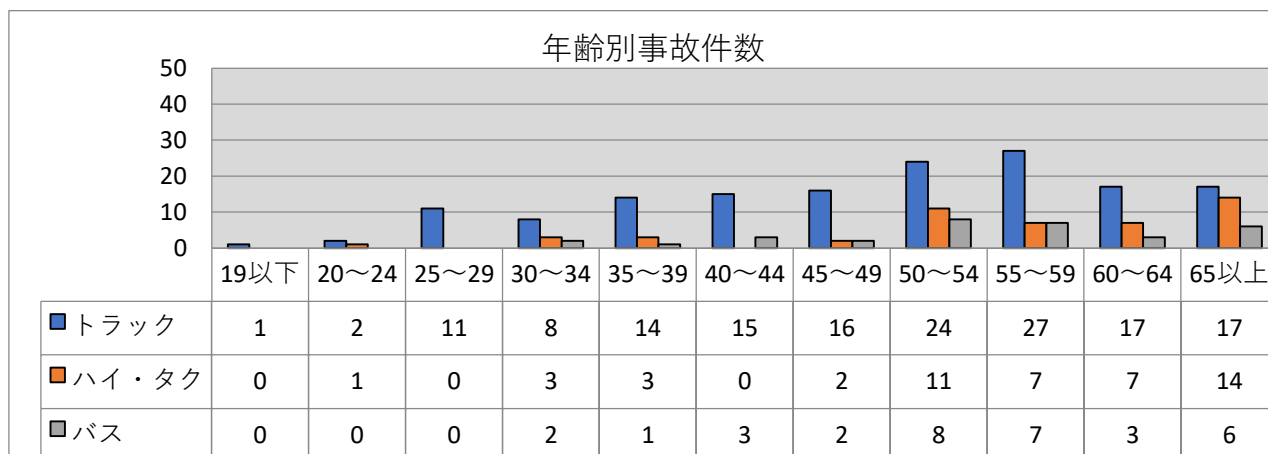
時間帯別の事故届出件数では、トラックは10時台、ハイ・タクは0時台、バスは12時台及び15時台が最も多くなっている。



## 9. 運転者の状態別事故届出件数(乗務員に起因する事故)

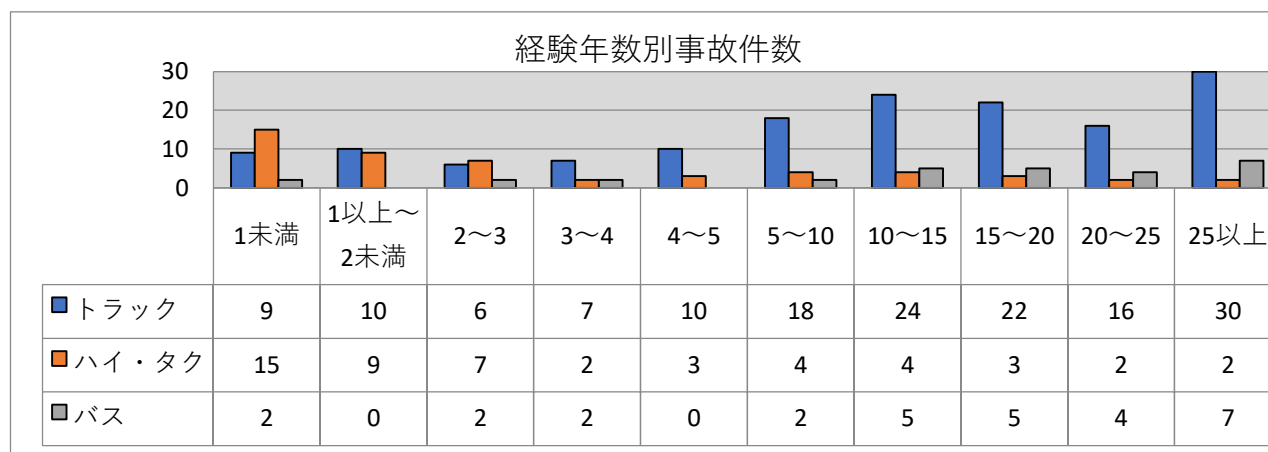
### (1) 年齢別事故届出件数

トラックは55～59歳、ハイ・タクは65歳以上、バスは50～54歳が最も多くなっている。



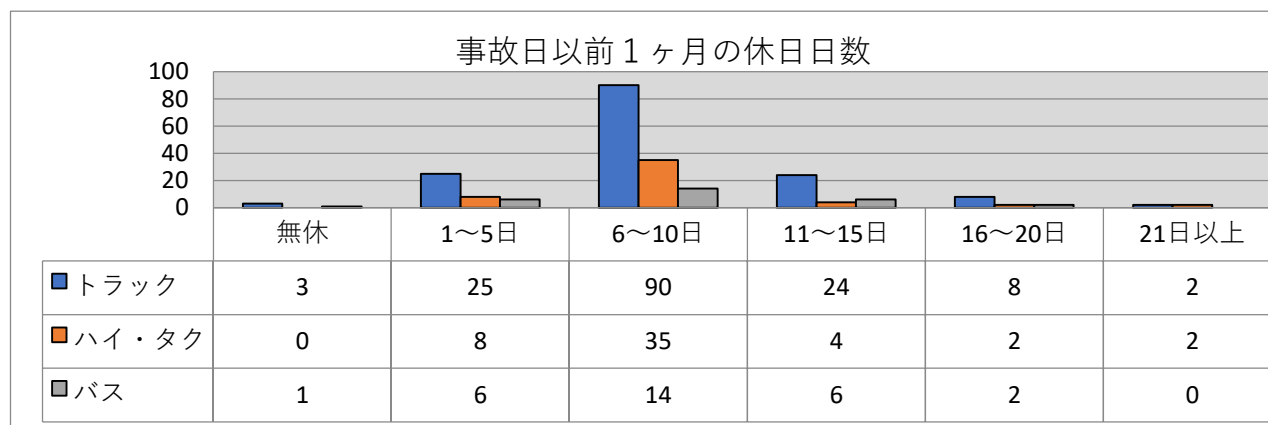
### (2) 経験年数別事故届出件数

トラック及びバスは25年以上、ハイ・タクは1年未満が最も多くなっている。



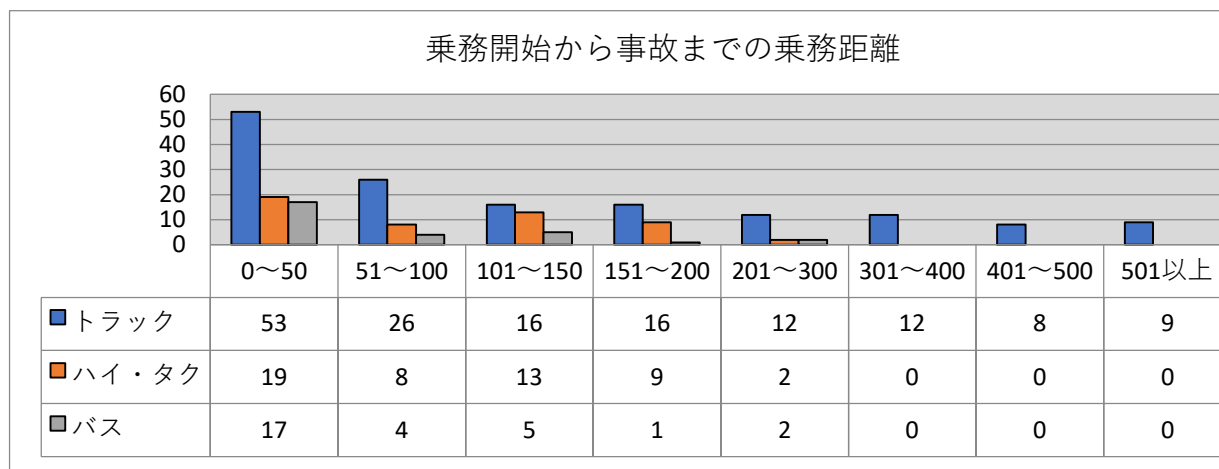
### (3) 事故日以前1ヶ月の休日届出日数

全ての業態で6～10日の休日の運転者が最も多くなっている。



#### (4) 乗務開始から事故までの届出乗務距離

全業態で50kmまでの事故が最も多くなっている。



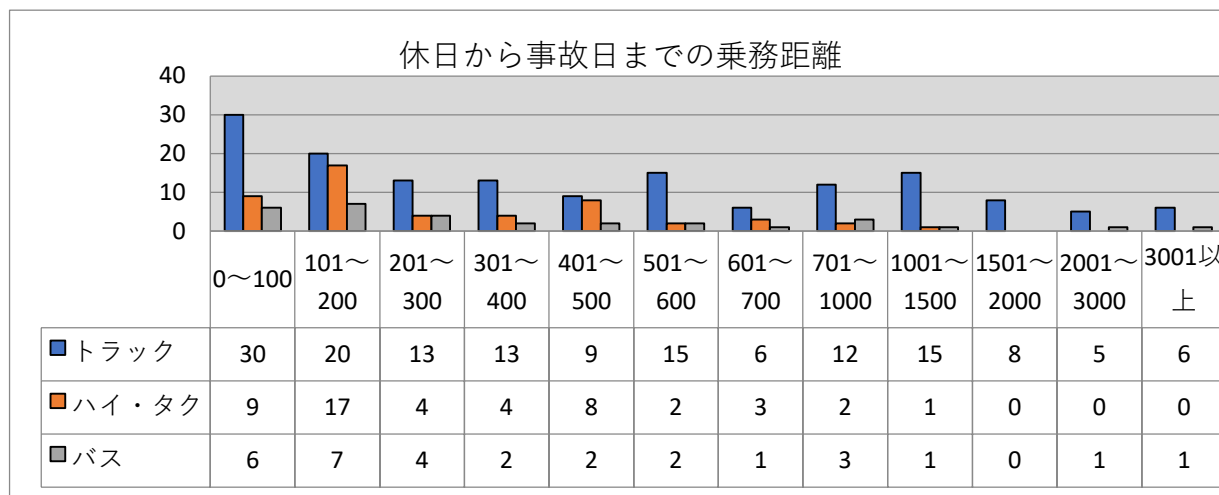
#### (5) 休日から事故日までの届出勤務日数

全業態で休日明けが最も多くなっている。



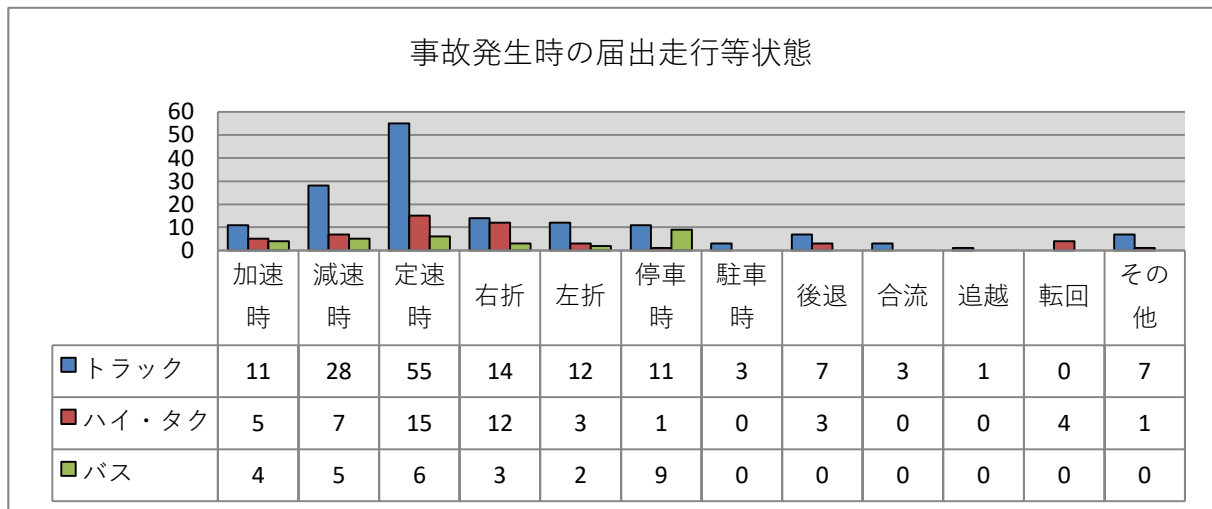
#### (6) 休日から事故日までの届出乗務距離

トラックは走り始め0～100km、ハイ・タク及びバスは101～200kmが多くなっている。



## (7) 事故発生時の届出走行状態

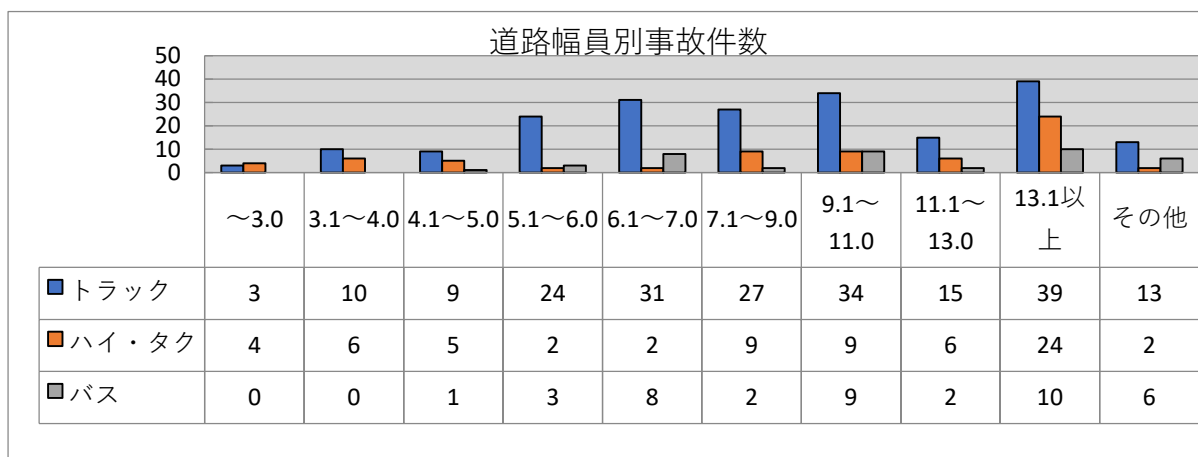
トラック及びハイ・タクは定速時の事故が多く、バスは停車時が多くなっている。



## 10. 事故発生地点の届出道路状況

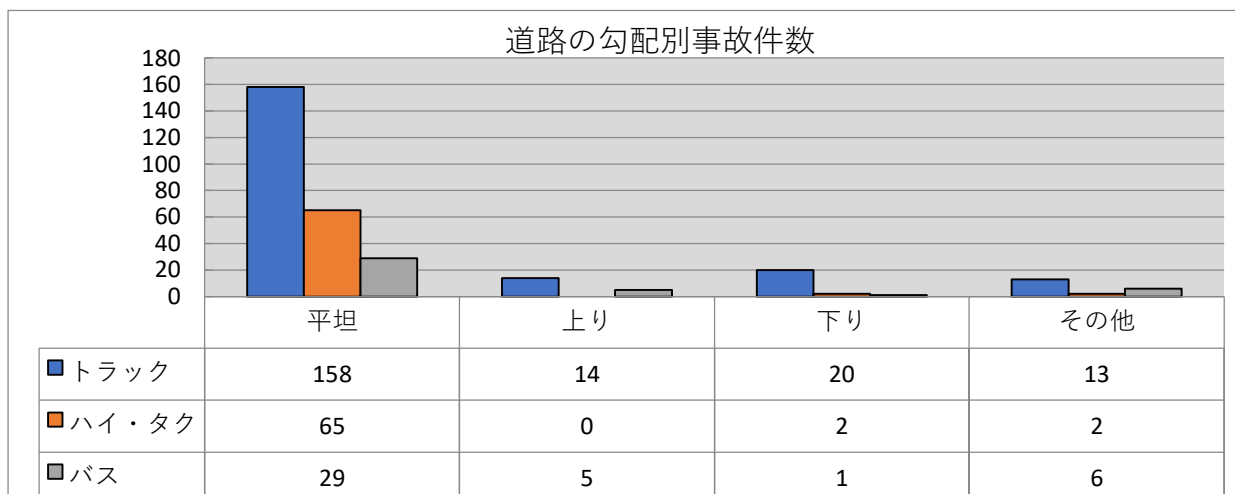
### (1) 道路幅員別事故届出件数(車両故障は除く)

全ての業態において13.1m以上の道路で事故が最も多かった。



### (2) 道路の勾配別事故届出件数(車両故障は除く)

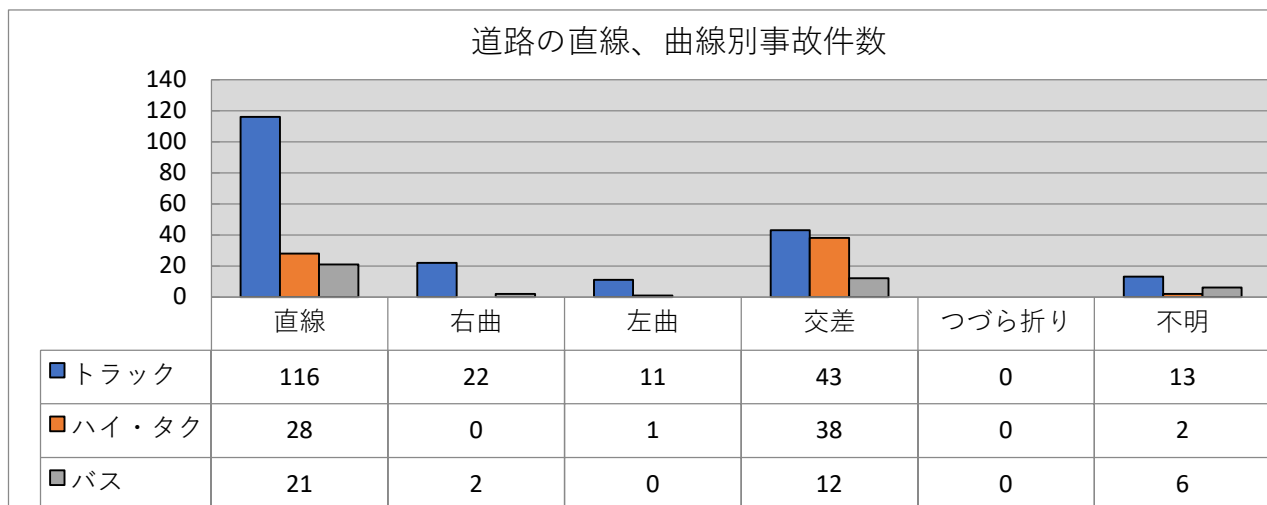
全ての業態で平坦道路の事故が最も多くなっている。



### (3)道路の直線、曲線別事故届出件数(車両故障は除く)

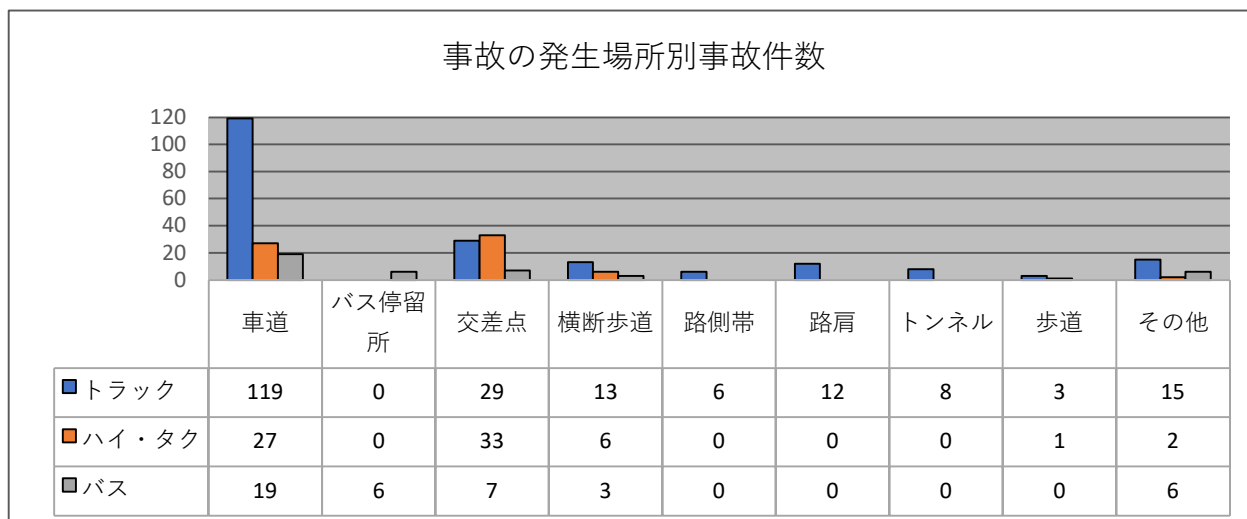
トラック及びバスでは直線が最も多く、ハイ・タクでは交差※での事故が最も多かった。

(※「交差」とは、事故車両前方30m以内に交差点があった場合を言う)



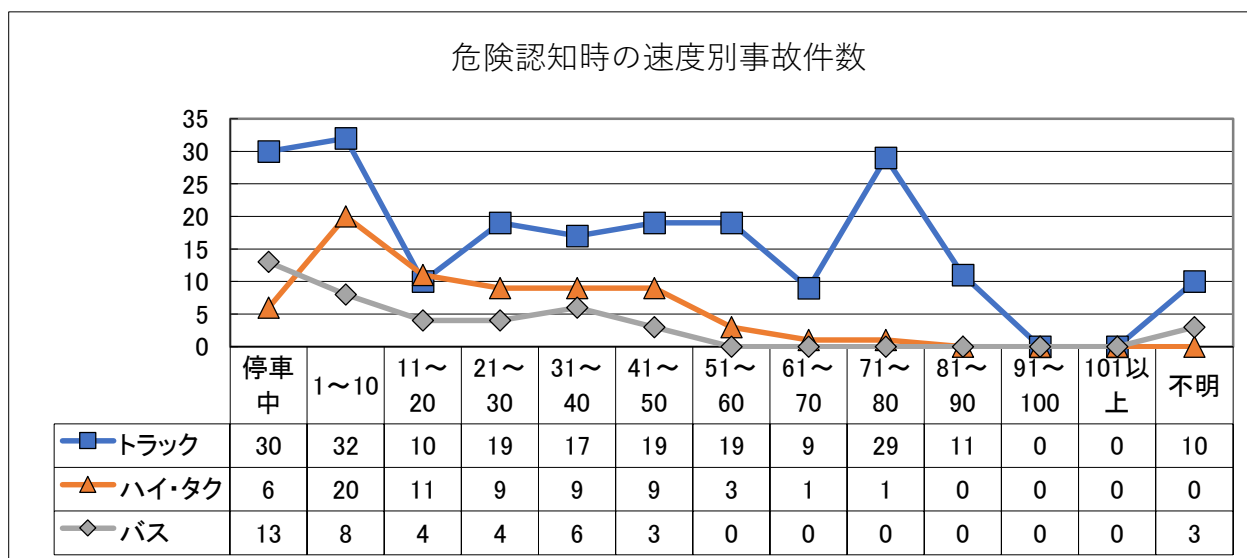
### (4)事故の発生場所別事故届出件数(車両故障は除く)

トラック及びバスは車道が多く、ハイ・タクは交差点が多くなっている。



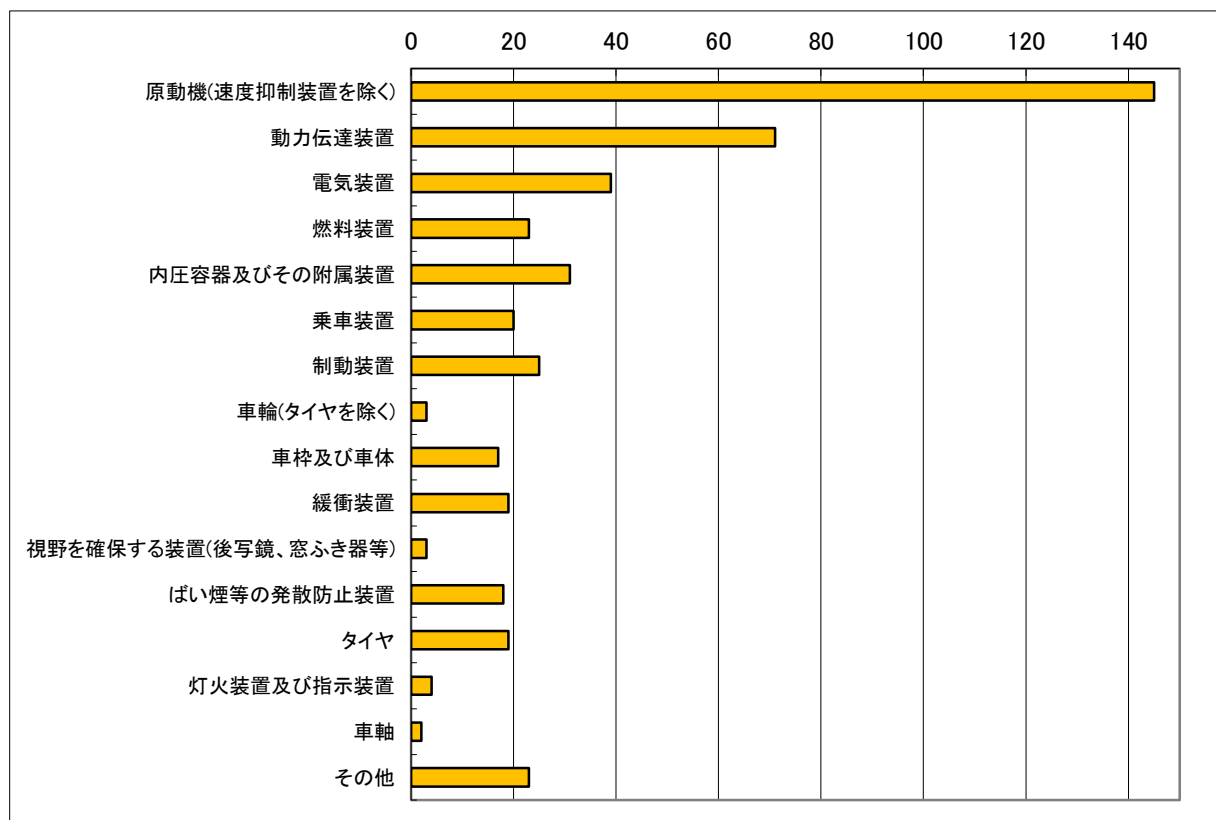
### 11. 危険認知時の速度別事故届出件数(車両故障は除く)

トラック及びハイ・タクは1～10km/h、バスは停車中が最も多くなっている。



## 12. 車両故障に係る事故届出件数

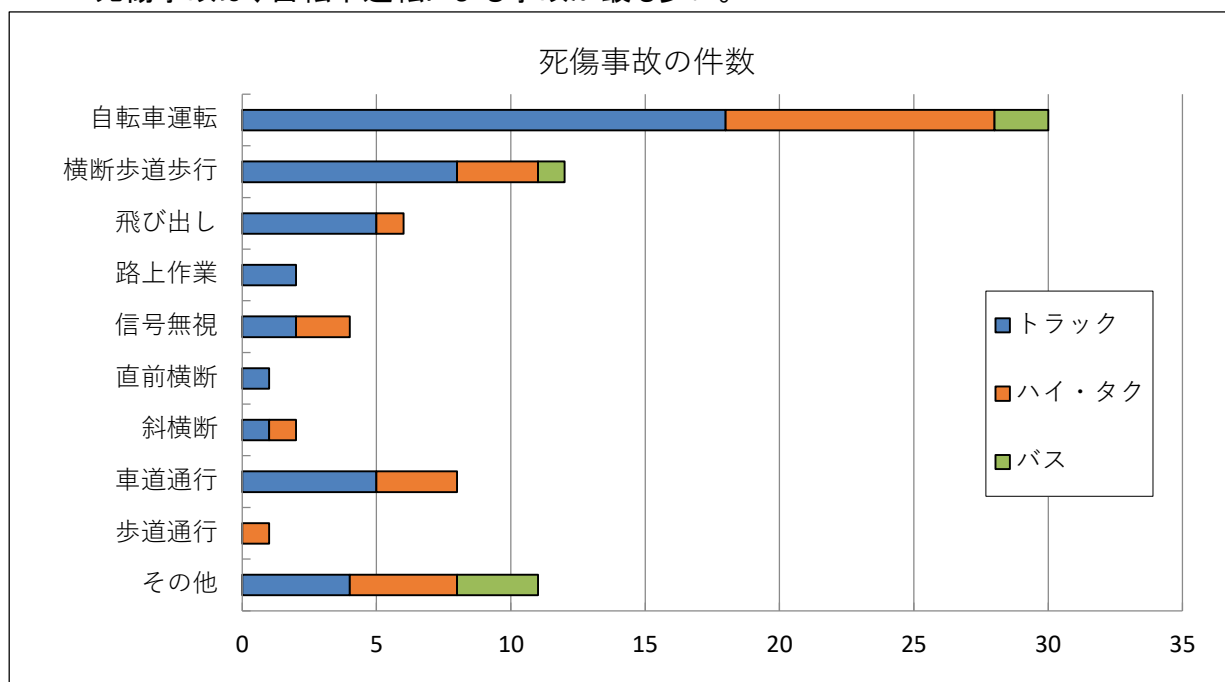
車両故障は462件あり、原動機が最も多く、動力伝達装置、電気装置の順となっている。



## 13. 死傷・衝突事故の届出内訳

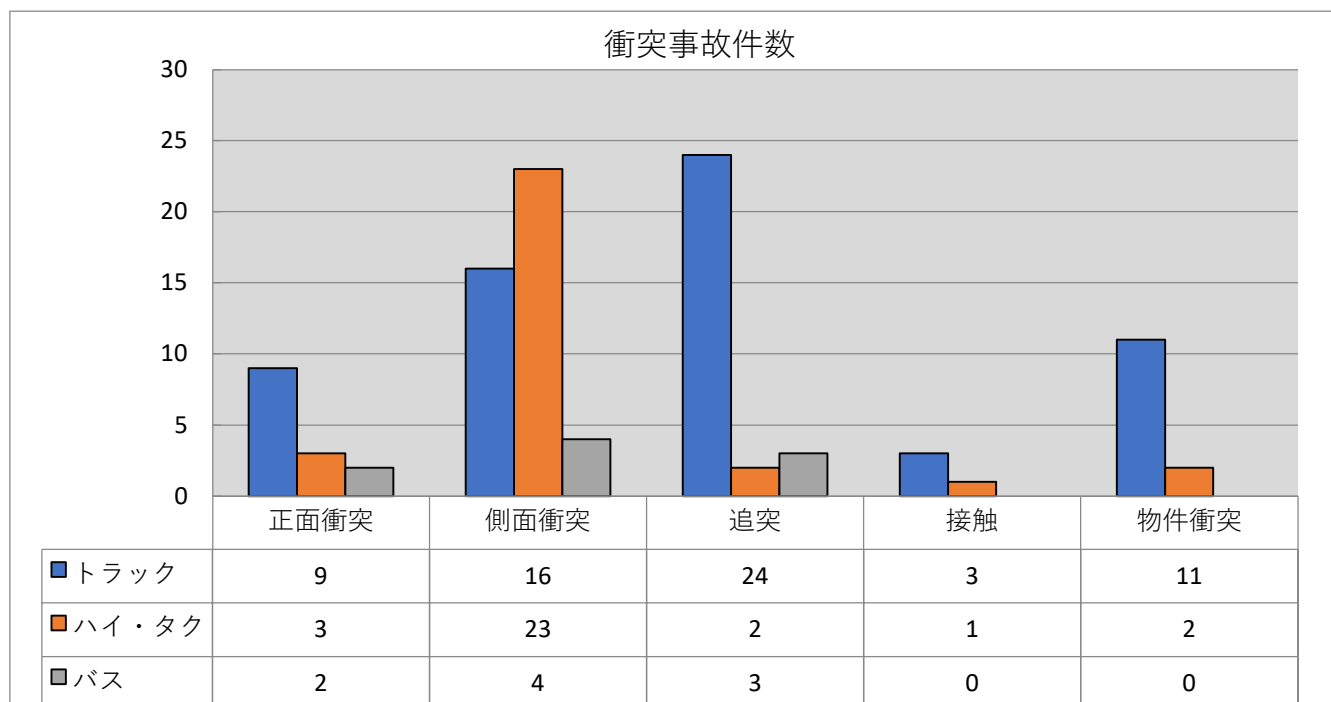
### (1) 死傷事故(車両故障を除く)

死傷事故は、自転車運転による事故が最も多い。



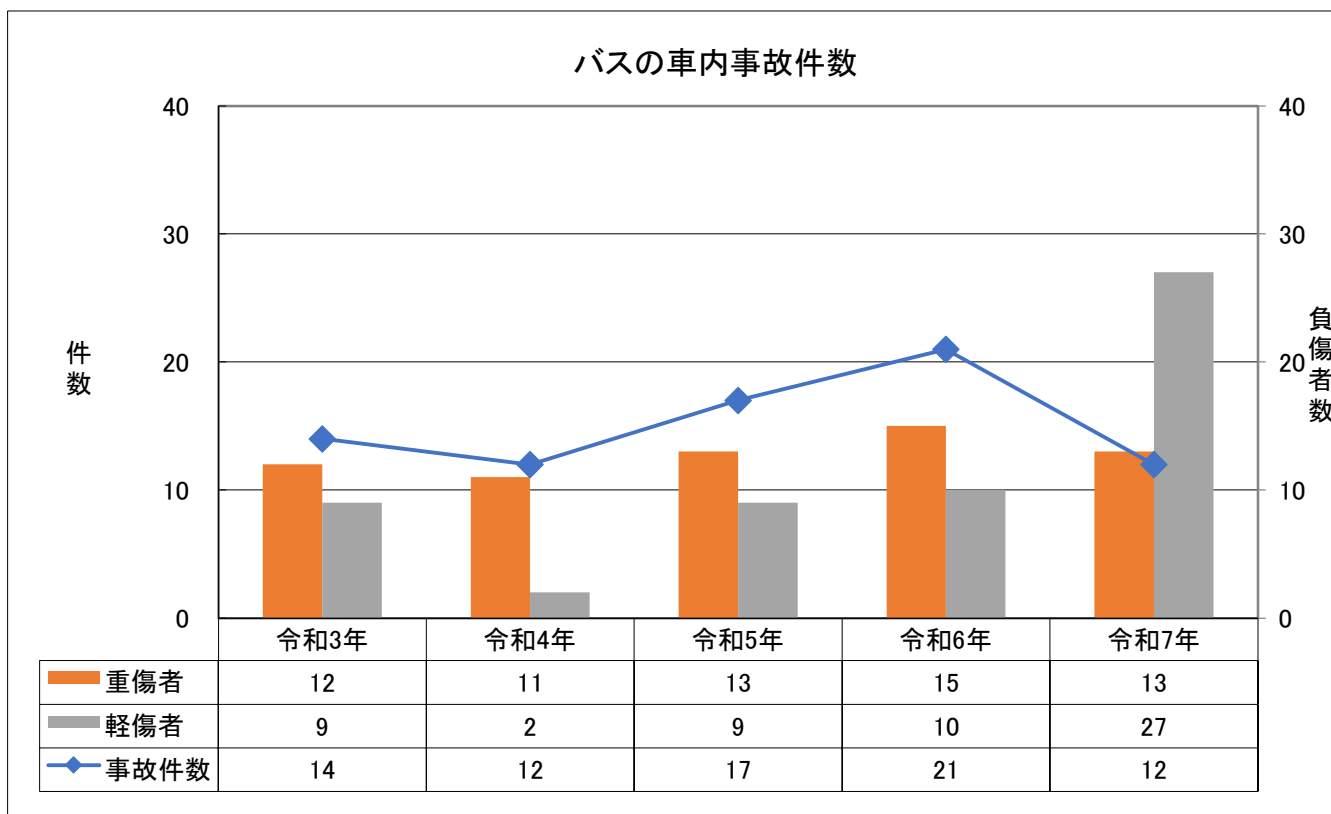
## (2) 衝突事故

トラックは追突、ハイ・タク及びバスは側面衝突が最も多くなっている。



## 14. バスの車内事故届出件数

バスの車内事故は、事故届出件数は減少しているが届出負傷者数は前年より増加している。



## 15.まとめ

令和7年中に近畿運輸局管内の事業用自動車引き起こした交通事故件数は4,797件で、交通事故死者数は38人であった。

自動車事故報告書の届出件数をみると、車両故障がほぼ6割を占めており、バスが最も多い。死者数についてはトラックが最も多く、事故の種類としては衝突が約半数を占めている。

なお、事故発生の時間帯別でみると、バスは7時～19時まで、トラックは4時～16時までが多く、運転者の年齢別では、バスは50歳～54歳、ハイ・タクは65歳以上、トラックは55歳～59歳が多く、経験年数別では、バス、トラックは25年以上、ハイ・タクは1年未満の運転者による事故が最も多くなっている。

また、事故発生までの乗務距離では、全業態において乗務開始から50kmまで、が最も多く、勤務日数も、全業態において1日後が多くなっている。

さらに、死傷事故（自動車対自転車もしくは対人との事故）の発生状況を見ると、被害者が自転車を運転中によるケースが多くを占めている。

衝突事故については、トラックは追突が最も多く、ハイ・タク及びバスについては側面衝突が最も多くなっている。高速自動車国道・自動車専用道における事故件数についても、130件中91件がトラックで最も多く、死傷者数についてもトラックが大半を占めている。

